MAEDAKOSEN

プラ擬木　Kankyo-wood II　エクスウッド

LANDSCAPE DESIGN MATERIAL

前田工繊

LANDSCAPE DESIGN MATERIAL

プラ擬木・Kankyo-wood II・エクスウッド

前田工繊株式会社

LANDSCAPE DESIGN MATERIAL

リサイクル製品を通じてサスティナブル社会のランドスケープを「デザイン」します。

プラギボク®・Kankyo-woodII は、プラスチック廃材をリサイクルした再生プラスチック製の擬木です。
天然木のような素材感と人工素材としての高い耐久性・加工性を兼ね備えた点が特長です。
LS パーゴラ・LS 東屋・エクスウッドは、人が集い、とどまり、休息する安らぎあるコミュニティスペースを演出する休憩施設（材）です。

山道やハイキングコース、都市型公園や親水公園、階段、柵、ベンチ・テーブル等さまざまな用途に使用することができ、これらの製品や部材は自然にも都会にも調和しつつ、より雰囲気のある空間づくりを演出します。
多様なニーズにお応えするために、くぬぎ木肌を模したプラスチック 100% の「プラギボク®」、
木粉を混合し、天然木と同レベルの質感・加工性が特徴の合成木材「Kankyo-woodII」。
リサイクルプラスチックを使用し、ベンチ材に特化した「エクスウッド、エクスウッド DL」。
豊富なバリエーションで、安らぎある景観づくりのお手伝いをするランドスケープデザインマテリアルです。

プラ擬木

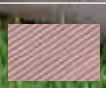
ダークブラウン

Kankyo-woodII

ダークブラウン　ブラウン　ライトブラウン　グレー

エクスウッド

エクスウッド DL



Contents

Introduction

木道・デッキ 人道橋 C-LESS 基礎 2

ベンチ材 18

土　留 20
- 板柵土留
- 植込枠（タイロッド式）
- 基礎式土留（連木タイプ）

柵 24
- フロント柵 / フロント格子柵
- φ150、φ120 センタービーム柵
- センタービーム格子柵
- 角材柵 / ガード柵
- チェーン柵・ロープ柵
- 合成木材フェンス
- 合成木材ルーバーフェンス

階　段 40
- 一本丸太階段
- 二本組木階段
- 角材階段

藤　棚 42

LS パーゴラ LS 東　屋 44

擬木ベンチ・擬木テーブル 47

サイン 48
- 案内板
- 標識柱

技術資料 50

図面集 54

使用上のご注意 123

Introduction

「よく見ると本物じゃない!」「似てるけど違う!」

本物の木材とそっくりな彼らはプラスチックから作られています。
天然の木より強いから、いろいろな製品に姿を変えて私たちの
身近なところで使われています。
くさらないし、虫にも強い。ほっておいてもそこそこ頑丈で、
なかなか長生きするんです。
きっとそばにいると思うので、
近所の公園や、ハイキングや登山で山に行ったときは
彼らを探してみてくださいね。

プラスチック製擬木
プラ擬木

自然にも都会にもマッチする、
くぬぎ肌の模様が魅力的な兄貴！

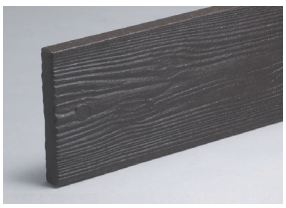
1 概要

天然木のテクスチャーとプラスチックの耐久性・軽量性を併せ持つロングセラー商品です。プラスチック製の板・杭・階段等と亜鉛メッキ鋼管を芯材にした丸太・角材があります。それらを組み合わせてさまざまな製品に展開しています。

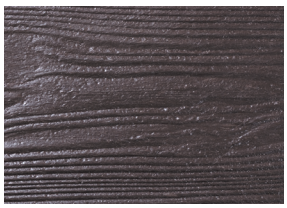
プラ擬木（丸太）

プラ擬木（丸太、鋼管入り）

くぬぎ肌を模したプラ擬木表面


プラ擬板

プラ擬木（角材、鋼管入り）


表面模様

2 特長

- 腐らない・・・・・プラスチック 100% であり、水辺だけでなく水中での使用にも適します。
- 安全性・・・・・・割れや欠けが発生しにくい強靭性があり、安心してご使用いただけます。
- 自然な風合い・・・丸太にはくぬぎ肌を模し、板材には木目模様を模しています。
- 信頼性・・・・・・発売後４０年が経過し、耐久性の高さが証明されています。

3 適用例

階段、柵、土留、ベンチ、テーブル、藤棚、案内板・サイン、デッキ、橋など

合成木材

Kankyo-wood II

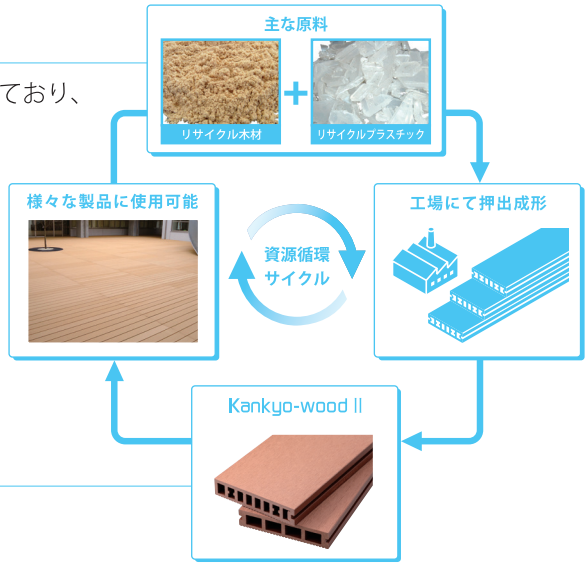
本物の板材のような外観と手触り。
上品で落ち着いています。

1 概要

Kankyo-woodII は材木屑などを木粉化し、リサイクルプラスチックと混合成形した合成木材で、環境にやさしいリサイクル製品です。
加工がしやすく、天然木材のような外観と手触りのため、上品で高級感あふれる空間をつくり上げることができます。

2 特長

- 防腐性・・・天然木材に比べ腐朽しにくいため雨風に強く、耐久性に優れており、虫やシロアリの被害も受けにくくなっております。
- 耐滑性・・・天然木材に比べ滑りにくく、安全な歩行ができます。さらに滑り止め効果を高めた、「滑り止め付 Kankyo-woodII」シリーズ（受注生産）もあります。
- 帯電性・・・デッキ材すべての製品に帯電抑制機能をプラス。パチッとくる痛みを感じることなく安心してお使いいただけます。



廃棄物からの再生ー環境循環リサイクルイメージ

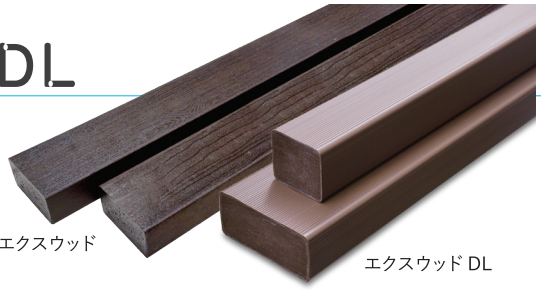
3 適用例

デッキ、橋、ルーバーなど

ベンチ座板補修専用材

エクスウッド
エクスウッドDL

シャープでモダンな雰囲気の
エクスウッドくんと、
あたたかさと丸みが持ち味の
エクスウッド DL ちゃん。



1 概要

老朽化したベンチ補修のためにエクスウッドシリーズは開発されました。
エクスウッドはプラ擬木のように木目模様の外観、エクスウッド DL は表面にスリットが入っており、都市型ベンチに適しています。

2 特長

- 腐らない、色あせない・・・長期耐久性、耐候性に優れています。
- 安　全　性・・・・・・・・プラスチック成形品のため、木材のようにささくれたり、棘でケガする心配がありません。
- メンテナンス軽減・・・・・木材と違い腐ったり、カビたりする恐れがありません。
  汚れが気になる場合は、拭くだけで元通りになります。
- コスト低減・・・・・・・・老朽化したベンチの座面や背板と交換が可能なため、既設の架台を再利用できます。

3 適用例

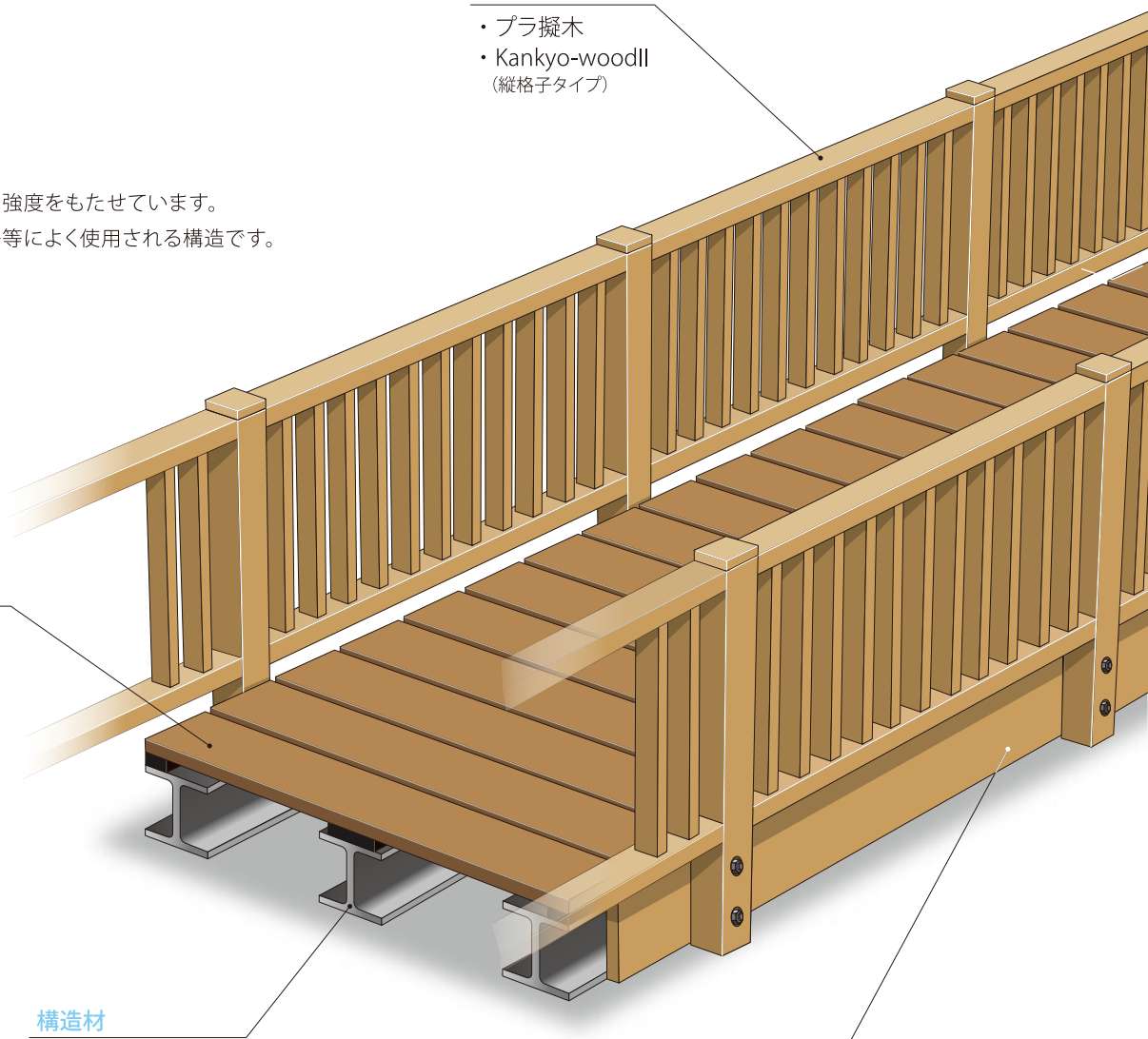
ベンチ、テーブル

木道・デッキ 人道橋

海・山・川をはじめとする自然環境、都市部の公園や街路といった多くの人々が行き交う場所等デッキや橋は幅広いシーンで活躍します。足場の悪い場所から整備された都市環境までまわりの風景を損なうことなく、より雰囲気のある空間を演出します。
コンクリートや石材に比べて軽量であるため、設計上のメリットも充分に活かされ、貴重な植物や生物が生息する地域での実績も多く、安心してご使用いただけます。

橋構造タイプ

構造体に鋼材を使用し、強度をもたせています。
既存のデッキ・橋の改修等によく使用される構造です。



標準構造

強度を確保するために、橋の構造体には鋼材を使用しています。
構造材が見えないようにプラ擬板やKankyo-woodIIで化粧することもできます。

J-01

J-02

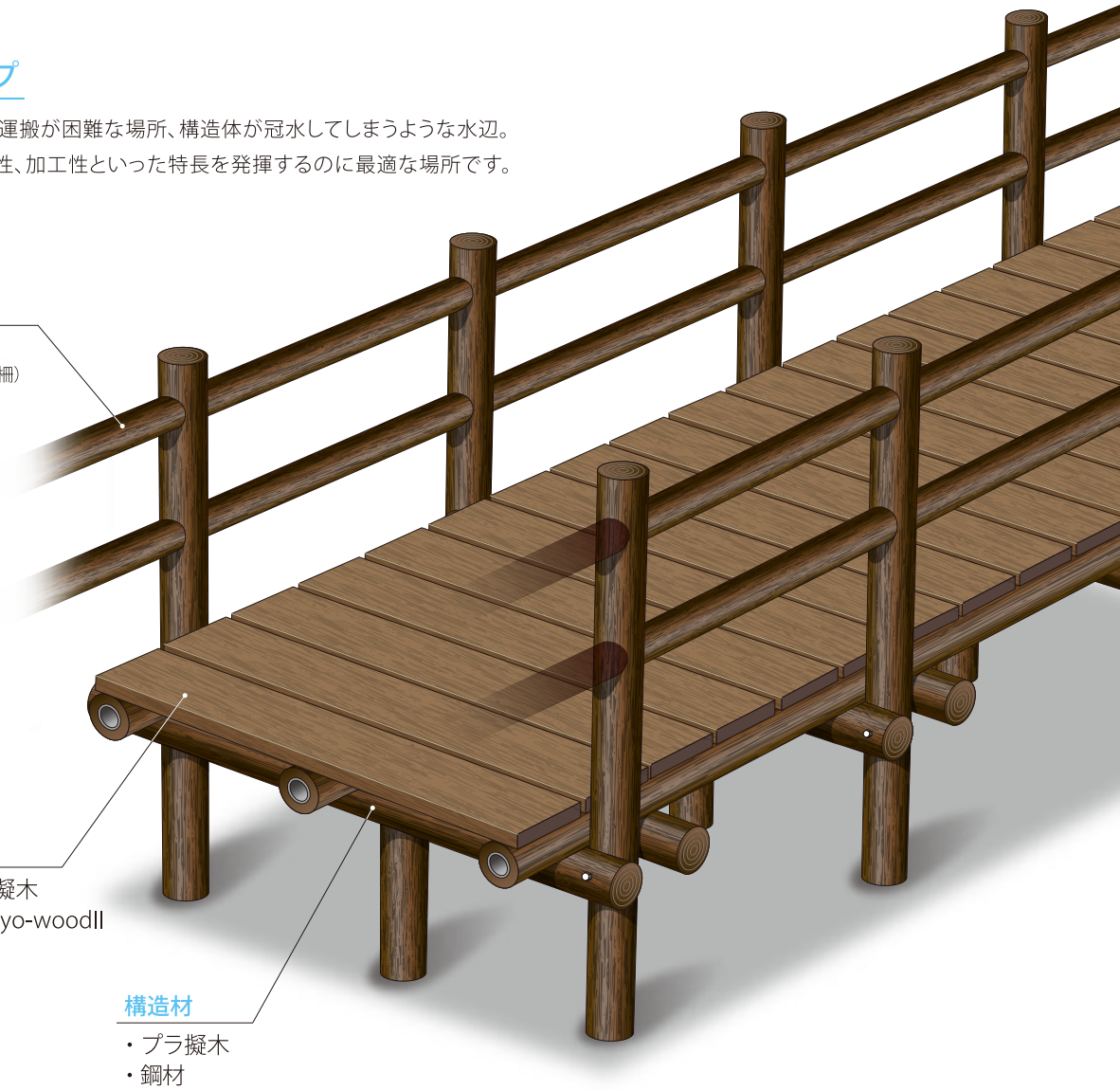
Choice

複数の素材を組み合わせることにより様々なシーンに対応します。

床　板	×	柵・手すり	×	構 造 材
●プラ擬木 ●Kankyo-woodII		●プラ擬木 ●Kankyo-woodII		●プラ擬木 ●鋼材・アルミ材等

デッキ構造タイプ

窪地や急な斜面、鋼材の運搬が困難な場所、構造体が冠水してしまうような水辺。
プラ擬木の軽量さ、耐久性、加工性といった特長を発揮するのに最適な場所です。



標準構造

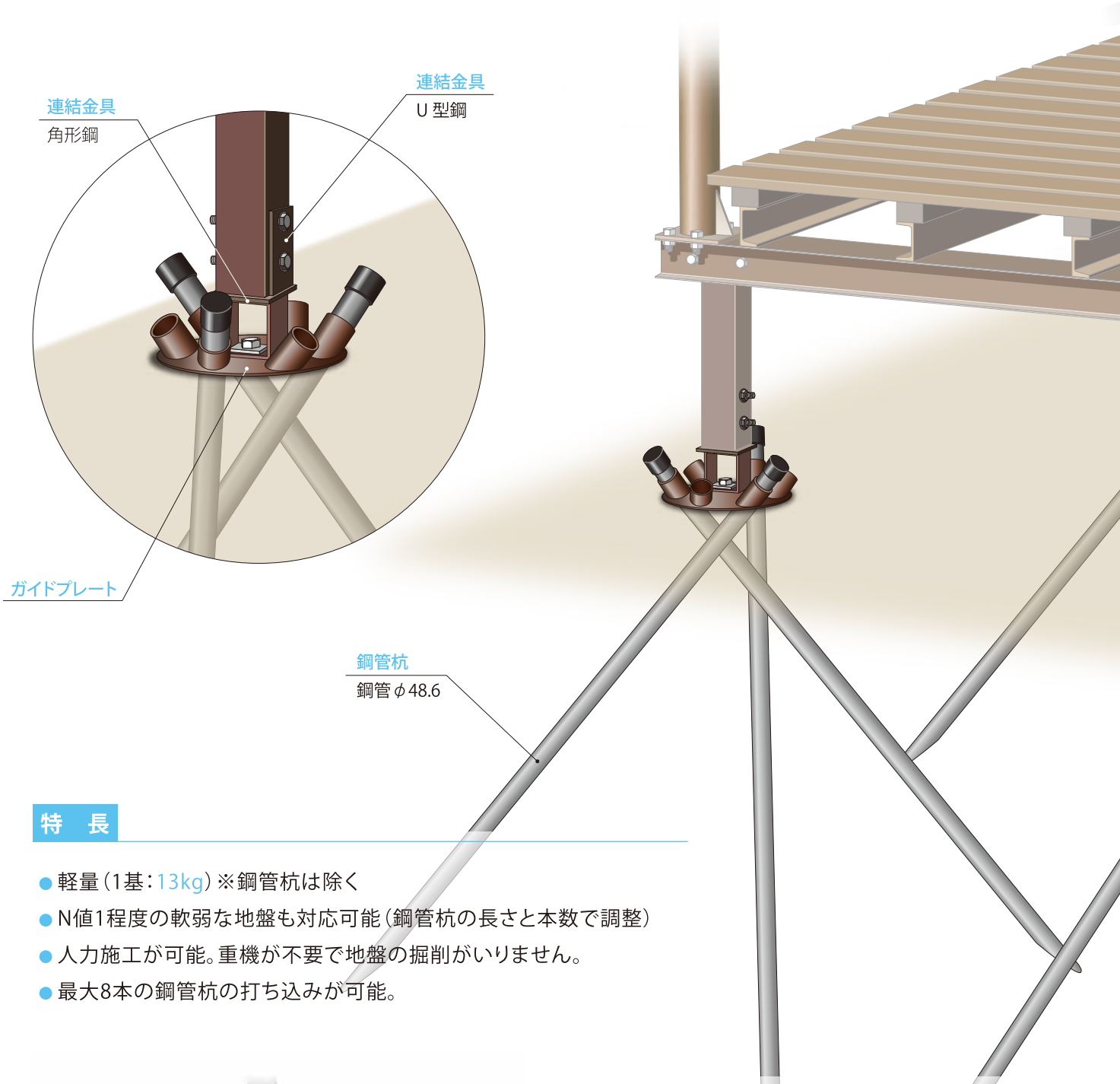
支柱に横桁を固定し、その上に縦桁を通した構造です。
全てボルトジョイント式で施工できます。

J-03

J-04

C-LESS基礎

C-LESS基礎とは、デッキ・木道・八ッ橋などの構造物を支えるために必要な支持力を、多方向に打ち込んだ鋼管によって得る工法です。従来のコンクリート基礎と違って軽量なため人力施工が可能であり、地盤の掘削や重機の搬入がいりません。

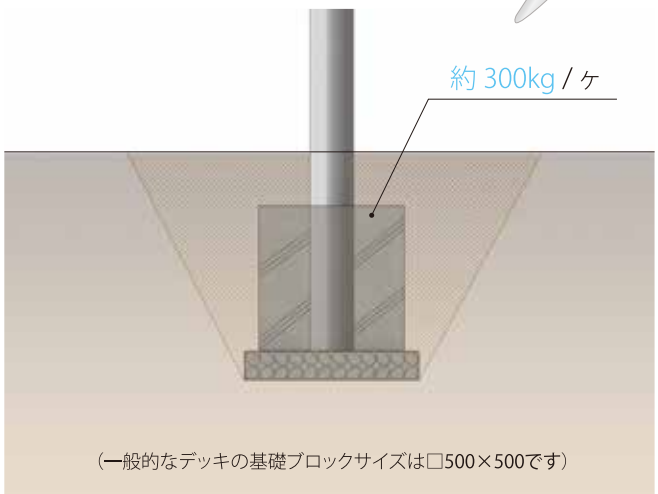


特　長

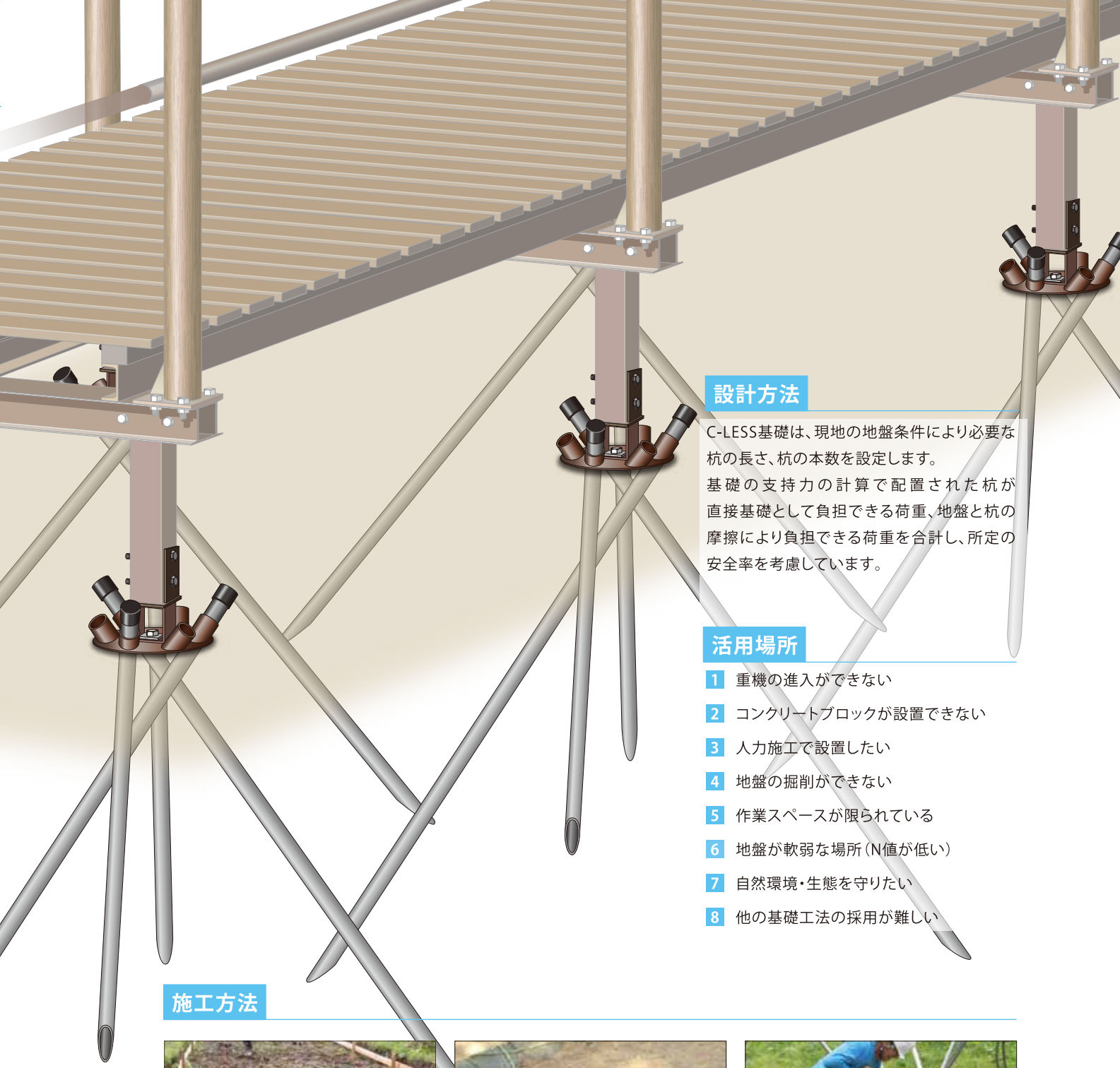
- 軽量（1基：13kg）※鋼管杭は除く
- N値1程度の軟弱な地盤も対応可能（鋼管杭の長さと本数で調整）
- 人力施工が可能。重機が不要で地盤の掘削がいりません。
- 最大8本の鋼管杭の打ち込みが可能。

C-LESS基礎

従来方式（基礎ブロック）



（一般的なデッキの基礎ブロックサイズは□500×500です）



設計方法

C-LESS基礎は、現地の地盤条件により必要な杭の長さ、杭の本数を設定します。
基礎の支持力の計算で配置された杭が直接基礎として負担できる荷重、地盤と杭の摩擦により負担できる荷重を合計し、所定の安全率を考慮しています。

活用場所

1. 重機の進入ができない
2. コンクリートブロックが設置できない
3. 人力施工で設置したい
4. 地盤の掘削ができない
5. 作業スペースが限られている
6. 地盤が軟弱な場所（N値が低い）
7. 自然環境・生態を守りたい
8. 他の基礎工法の採用が難しい

施工方法

1 ガイドプレートの配置

2 ガイドプレートの仮固定

3 鋼管杭の打ち込み

4 鋼管杭の打ち込み完了

5 連結金具の取付け

6 C-LESS基礎 設置完了

デッキ（C-LESS 基礎工法）

C-01

C-02

C-03

C-04

延長約50mのスロープデッキ。
ジオスタイル補強土壁でかさ上げした地盤にC-LESS基礎を設置しました。
従来のコンクリートブロックでは施工が困難なため、C-LESS基礎が採用になりました。

デッキ（C-LESS 基礎工法）

C-05

C-06

C-07

C-08

現場は自然公園内の湿地帯奥地であり、現場材料納入にはヘリコプター搬入が条件でした。そのため自然環境にやさしく、軽量かつ人力施工が可能なC-LESS基礎が採用されました。木材では耐久性が劣るとの判断で、支柱と横桁にはプラ擬木を採用し、また、自然公園であり天然木との併用を望んでいたため床板は交換しやすく視覚的に木材劣化が判断しやすい、県産材の杉板（防腐処理品）を使用しています。

D-03

D-01

D-02

D-04

D-05

D-06

D-07

D-08

D-09

D-10

D-11

D-12

D-13

D-14

D-15

D-16

D-17

D-18

D-19

B-01

B-02

B-03

B-04

B-05

B-06

B-07

橋 1

改修前

改修後

橋 2

改修前

改修後

橋 3

改修前

改修後

藤棚

改修前

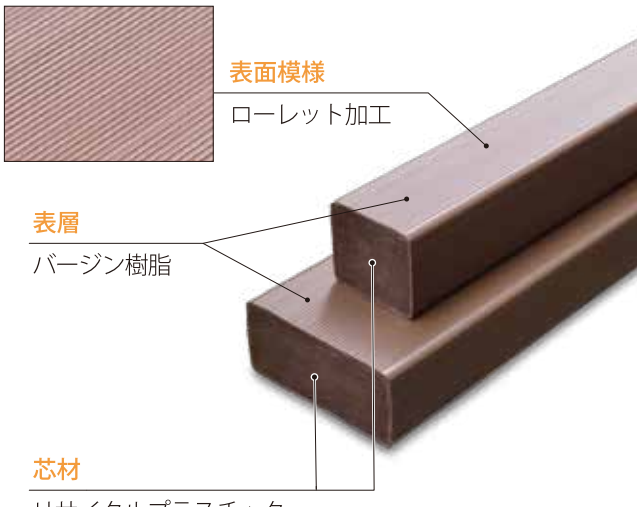
改修後

エクスウッドシリーズ

老朽化したベンチ材補修のために
エクスウッドシリーズは開発されました。

エクスウッドDL

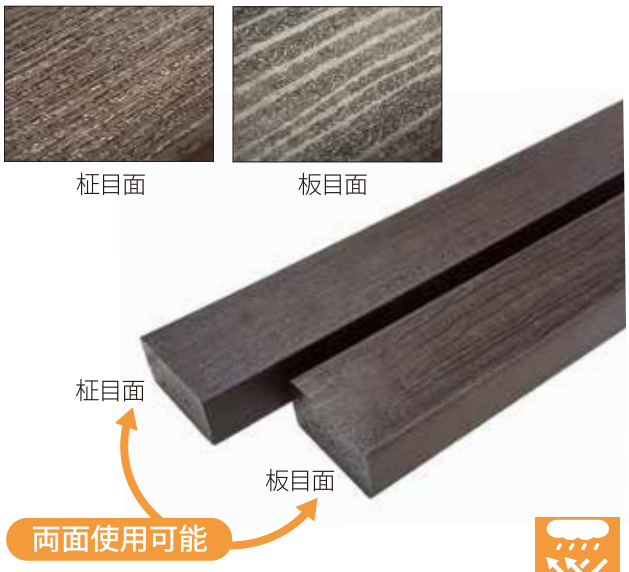
EXWDL-90*40-BR-18
EXWDL-50*45-BR-18



耐水性　耐候性

エクスウッド

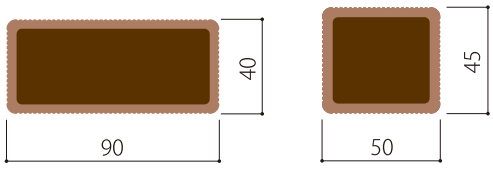
EXW-78*40-DB-18



耐水性

断面形状・構造

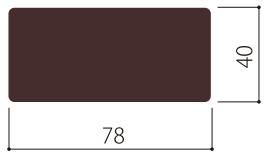
エクスウッドDL　二層構造



・90×40×1,820L
6.5 kg / 本

・50×45×1,820L
4.0 kg / 本

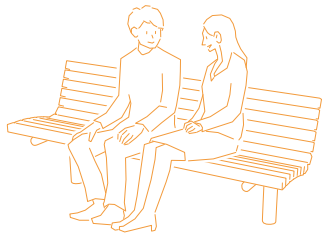
エクスウッド　単層構造



・78×40×1,820L
5.4 kg / 本

特　長

- **腐らない、色あせない**…… 長期耐久性、耐候性に優れています。
- **安全性**…… プラスチック成形品のため、木材のようにささくれたり、棘でケガをする心配がありません。
- **メンテナンス軽減**…… 木材と違い腐ったり、カビたりする恐れがありません。汚れが気になる場合は、拭くだけで元通りになります。
- **コスト低減**…… 老朽化したベンチの座面や背板と交換が可能なため、既設の架台を再利用できます。



改修事例

改修前

改修後

改修前

改修後

改修前

改修後

改修前

改修後

改修前

改修後

改修前

改修後

板柵土留

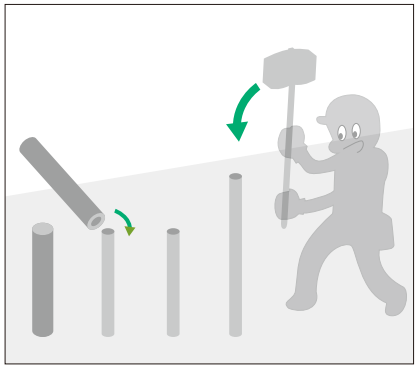
素材の持つ落ち着いた色合いで、公園や緑道などの景観をより美しく演出できるプラ擬木の土留。優れた耐久性と素材特性により水辺への設置も可能です。
また、草木や花々を飾るプランターとして、空間に彩りを添えます。

■ 板柵土留の高いメリット ■

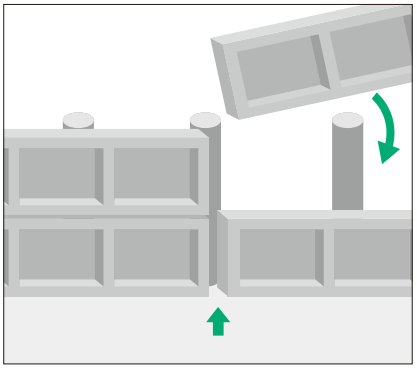
施工性 ― 加工性 ― 耐久性

1 施工性

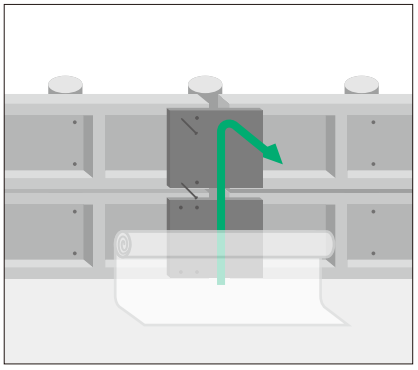
コンクリート基礎を必要とせず、鋼管打ち込み式杭による簡易な施工性。
軽量であり、人力運搬・人力施工が可能です。



1 鋼管を所定の位置・深さまで地中に打ち込み、打ち込まれた鋼管に樹脂カバーをかぶせます。



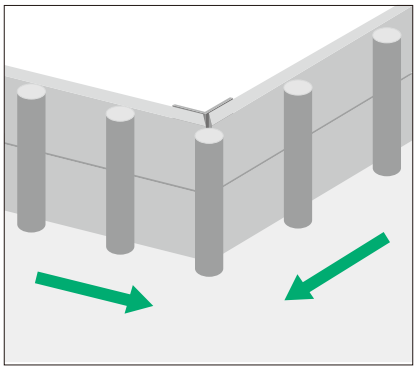
2 横板を取り付けます。
(横板の継ぎ目には目地を取ってください)



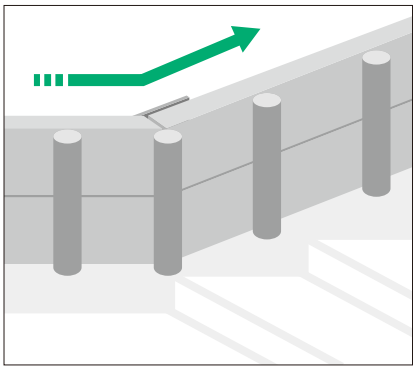
3 目地背面に裏板、吸出し防止材を取り付け完成です。

2 加工性

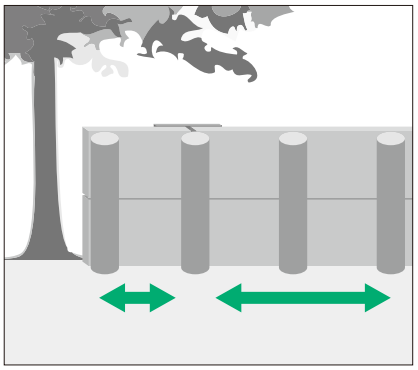
現場で容易に加工(カット・孔あけ)ができます。



コーナー処理



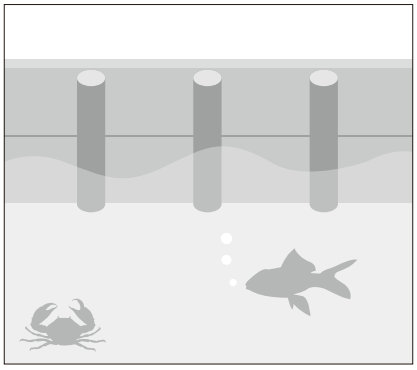
スロープ



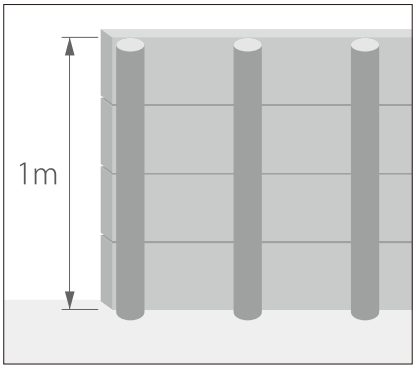
短尺・長尺部(延長調整部)

3 耐久性

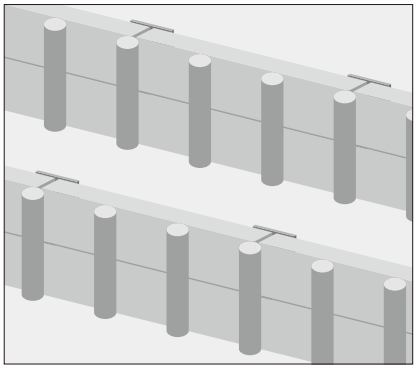
さまざまな環境や用途に対応可能で、腐らないためメンテナンスが軽減します。



水のある場所



高さ1m以上も対応

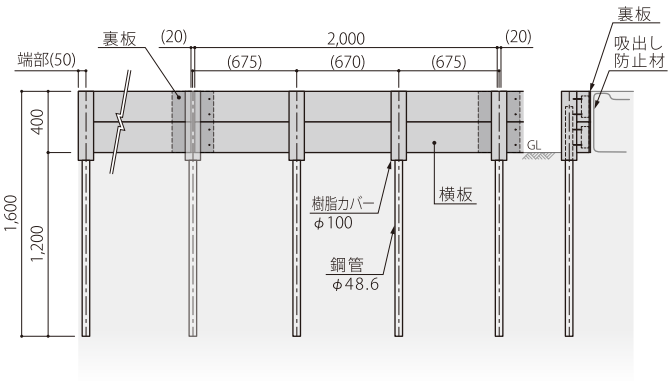


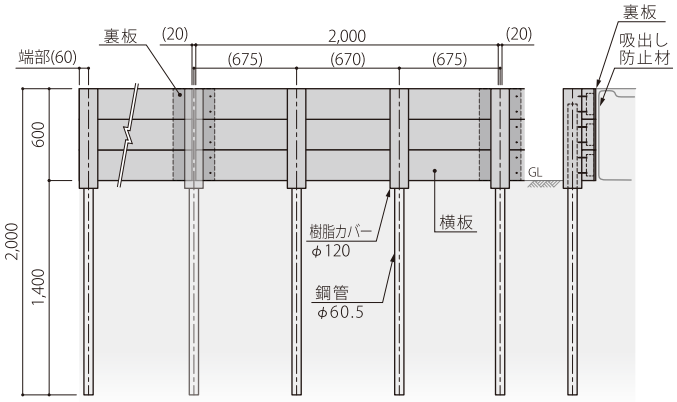
多段にも設置

■設計条件
・背面土のせん断抵抗角（φ）　30°
・背面土の単位体積重量（γ）　19.0kN/㎥
・背面土の粘着力（c）　0.00kN/㎡
・載荷重（q）　5.00kN/㎡
・杭根入れ地盤の平均N値　5

鋼管杭（打ち込みタイプ）

※杭の長さ・本数は設置場所の状況により変わります。



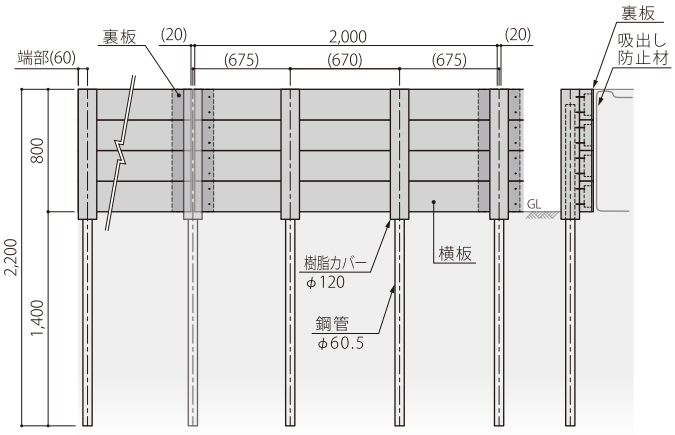


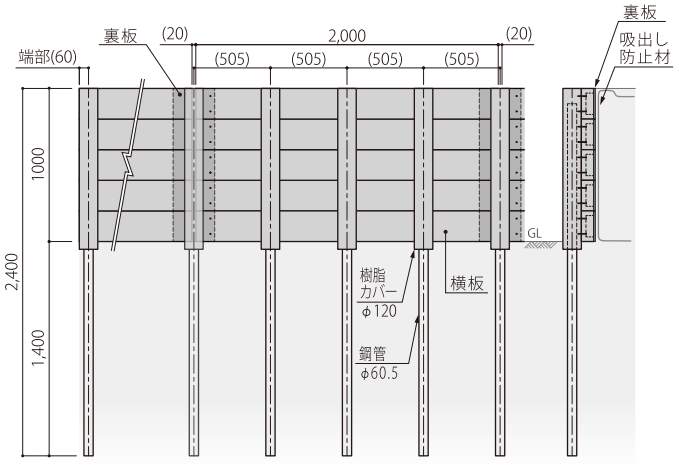
H400

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
横板	t80×H200×L2,000	18.0	5
杭	φ100×L450（樹脂カバー） φ48.6×t2.4×L1,500（鋼管）	6.7	
裏板	t3.5×H195×L250	0.15	

H600

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
横板	t80×H200×L2,000	18.0	6
杭	φ120×L650（樹脂カバー） φ60.5×t2.3×L1,900（鋼管）	11.5	
裏板	t3.5×H195×L250	0.15	





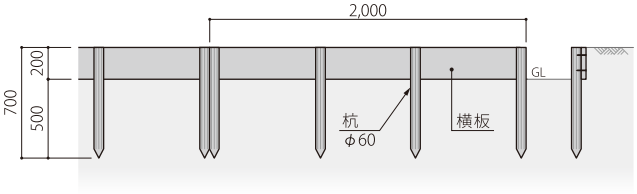
H800

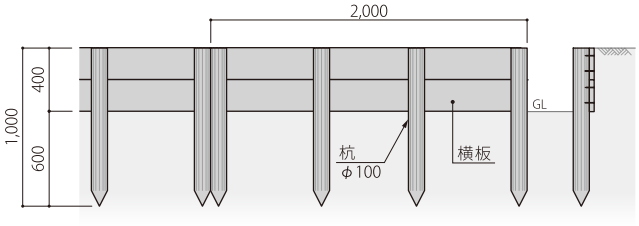
品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
横板	t80×H200×L2,000	18.0	7
杭	φ120×L850（樹脂カバー） φ60.5×t2.3×L2,100（鋼管）	13.7	
裏板	t3.5×H195×L250	0.15	

H1000

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
横板	t80×H200×L2,000	18.0	8
杭	φ120×L1,050（樹脂カバー） φ60.5×t2.3×L2,300（鋼管）	16.0	
裏板	t3.5×H195×L250	0.15	

樹脂杭（建て込みタイプ）



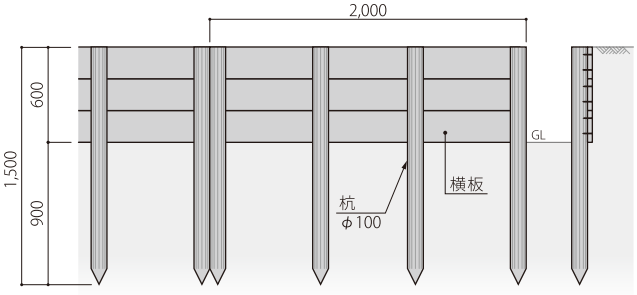


H200

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
横板	t30×W200×L2,000	11.0	10
杭	φ60×L700	2.0	

H400

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
横板	t30×W200×L2,000	11.0	11
杭	φ100×L1,000	5.5	



H600

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
横板	t30×W200×L2,000	11.0	12
杭	φ100×L1,500	8.5	

DO-01

DO-02

DO-03

DO-04

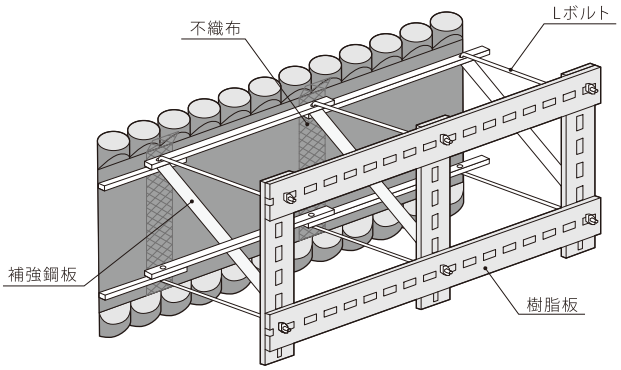
DO-05

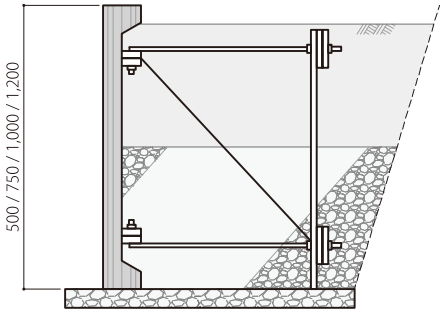
DO-06

DO-07

植込枠
（タイロッド式）

板柵土留とは異なり、タイロッド式土留は、箱枠の中に詰めた土や砕石の自重で背面土圧に抵抗し安定します。
コンクリート基礎が不要なので設置範囲が広がります。





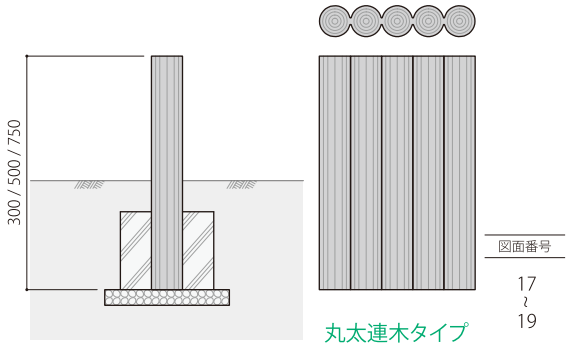
図面番号
13
～
16

DO-08

DO-09

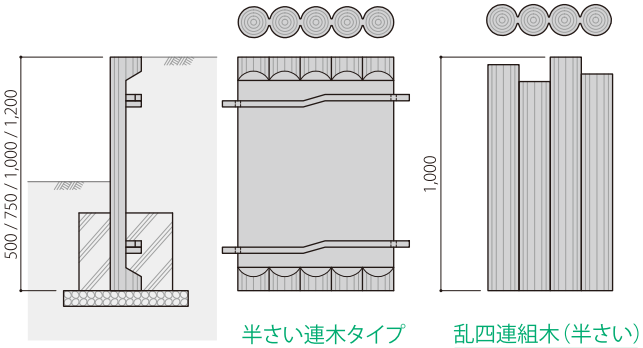
基礎式土留
（連木タイプ）

丸太連木タイプは裏表がないので通路の中央や階段の袖土留めなどに、半さい連木タイプは軽量で経済的です。
設置場所によりお選び下さい。



丸太連木タイプ

図面番号
17
～
19



半さい連木タイプ
※H1,000/H1,200は四連になります。

乱四連組木（半さい）
※受注生産対応

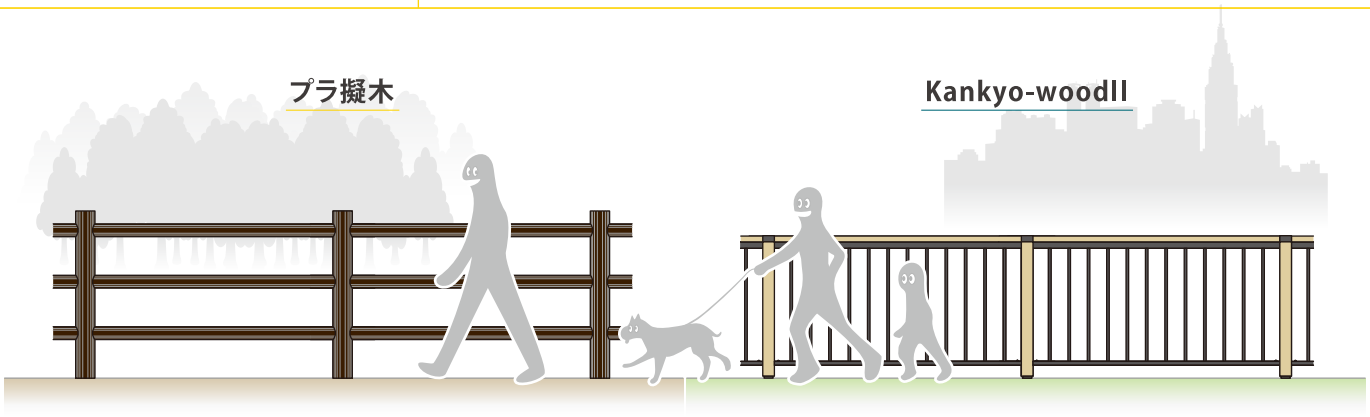
図面番号
20
～
24

DO-10

DO-11

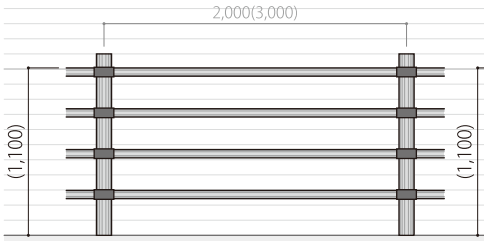
柵　一覧

プラ擬木とKankyo-wood II、二種類の異なる素材の柵を取り揃えております。
プラ擬木は遊歩道や公園・キャンプ場といった自然に囲まれた場所で、Kankyo-wood II 柵は市街地や都市型公園といった、都会的で洗練された雰囲気に調和する柵となっております。
それぞれ景観や用途に合った柵をお選び下さい。

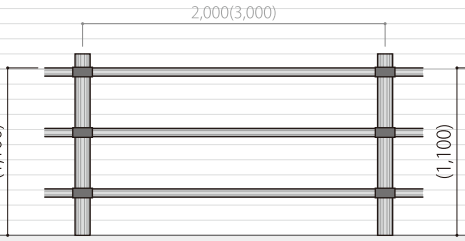


P種　転落防止柵　GL+1,100〜GL+1,200

フロント柵　支柱:φ100 / 横木:φ55

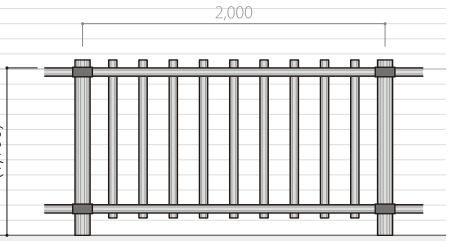


フロント4段柵
PF1017*4



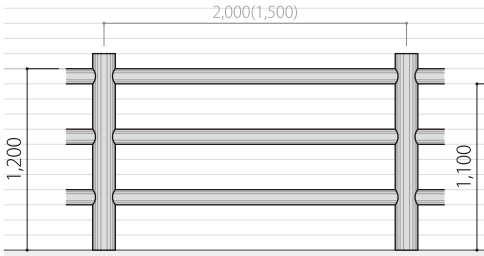
フロント3段柵
PF1017*3

フロント格子柵　支柱:φ100 / 横木:φ55



フロント格子柵
PF10166*2K

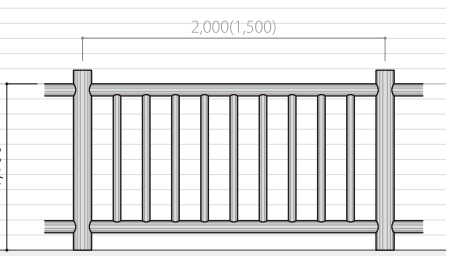
外　柵　センタービーム　支柱:φ150 / 横木:φ100　支柱:φ120 / 横木:φ80



外柵 φ150　3段柵
PF1518 A3

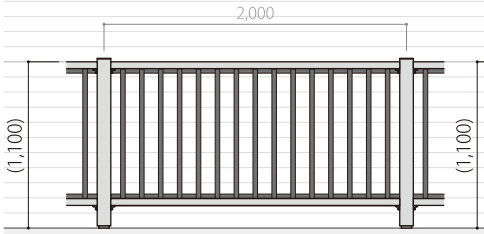
外柵 φ120　3段柵
PF1217 A3

格子柵　センタービーム　支柱: φ120 / 横木: φ80

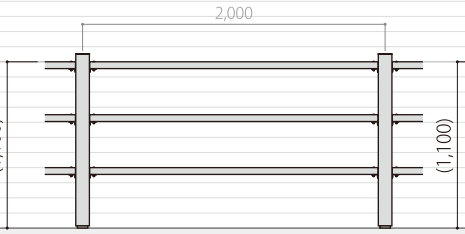


格子柵 φ120
PF12169 A2K

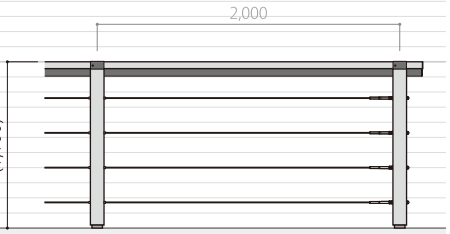
Kankyo-wood II フェンス　支柱:Kankyo-woodII



縦格子タイプ
KWFT-S1-2011/KWFT-K1-2011/KWFT-K2-2011



横ビームタイプ
KWFB-K1-2011-3



ワイヤータイプ
KWFW-K1-2011

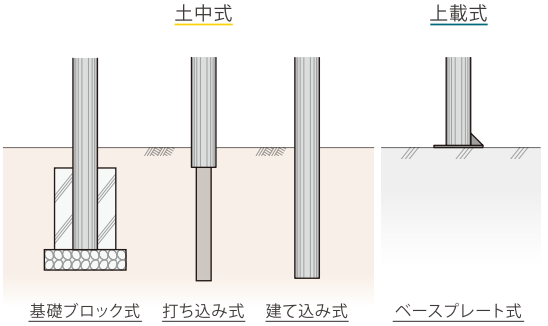
柵 部 材

プラ擬木
- フロント柵 / フロント格子柵
- 外柵φ150 / φ120
- 角材柵 / ロープ柵 / チェーン柵
- ガード柵

合成木材
Kankyo-woodII
- Kankyo-woodII フェンス
  - 縦格子タイプ
  - 横ビームタイプ
  - ワイヤータイプ

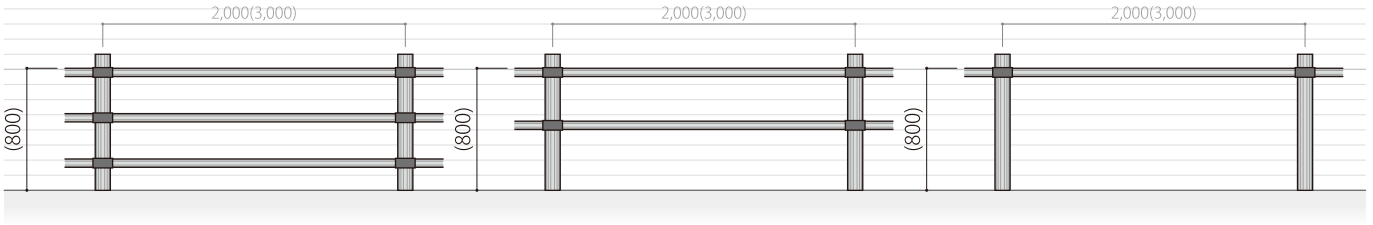
設置方法

※支柱の根入れ長さは現場の状況により変わります。



P種 横断防止柵 GL+800〜GL+950

フロント柵 支柱：φ100 / 横木：φ55



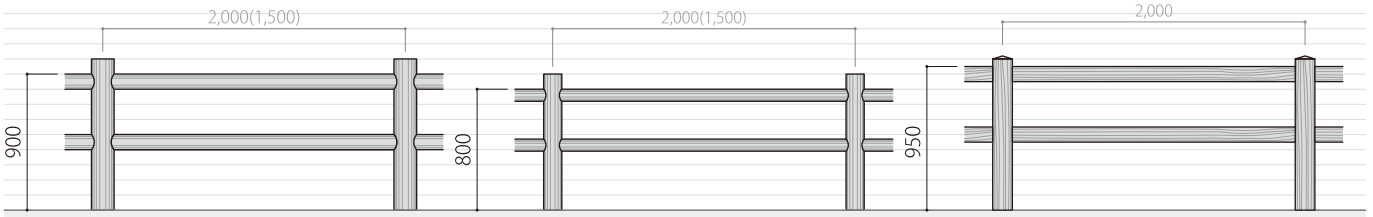
フロント3段柵
PF1014*3

フロント2段柵
PF1014*2

フロント1段柵
PF1014*1

外 柵 センタービーム 支柱：φ150 / 横木：φ100 支柱：φ120 / 横木：φ80

角 材 柵 支柱：□130 / 横木：□100



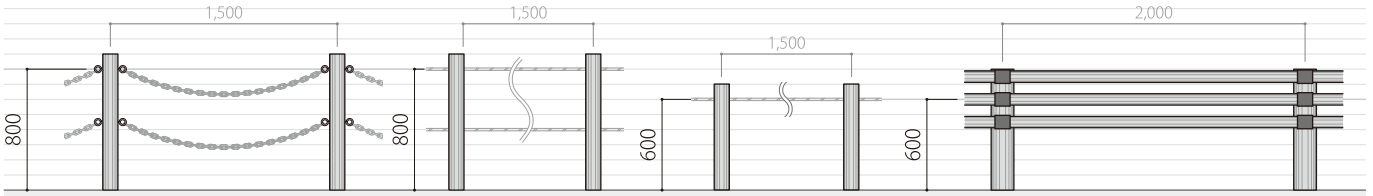
外柵 φ150 2段柵 / 1段柵
PF1515 A2 / PF1515 A1

外柵 φ120 2段柵 / 1段柵
PF1214 A2 / PF1214 A1

角材柵□130 2段柵
JF1315 A2

人止境界柵 GL+600〜GL+800

チェーン柵・ロープ柵 支柱：φ100



チェーン柵 φ100 2段柵・1段柵
PF1012 C2 / PF1012 C1

ロープ柵 φ100 2段柵・1段柵
PS1012 R2 / PS1012 R1/ PS1010 R1

Bp種・Cp種 歩車道境界柵（車輌用防護柵）

ガード柵 支柱：φ150 / 横木：φ75

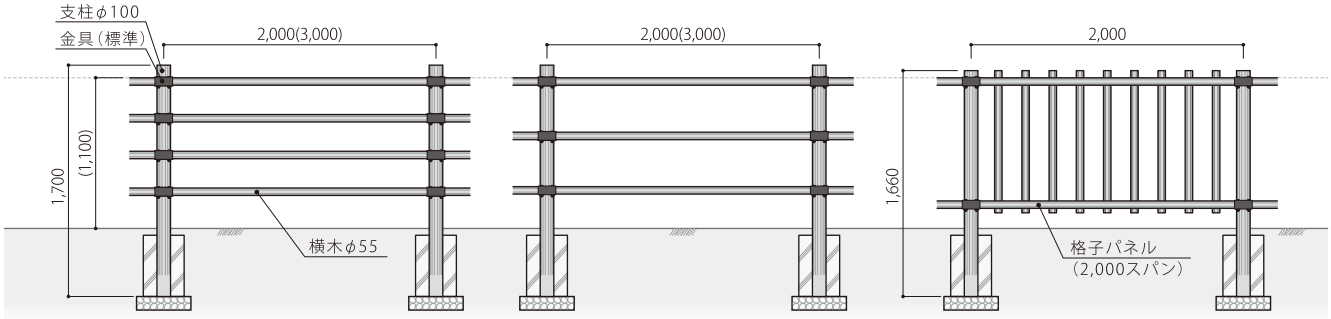
ガード柵 φ150
GF1512

フロント柵
フロント格子柵

支柱の前面に横木が専用の金具で固定されています。曲がりや傾斜の施工が容易で、景観を損なう事なく自然な仕上がりになっています。
強度については「防護柵の設置基準・同解説」のP種（歩行者自転車用柵）の基準を満たしています。

P種 転落防止柵 GL+1,100

フロント4段柵 / 3段柵 / 格子柵 PF1017*4 / PF1017*3 / PF10166*2K



フロント4段柵・3段柵

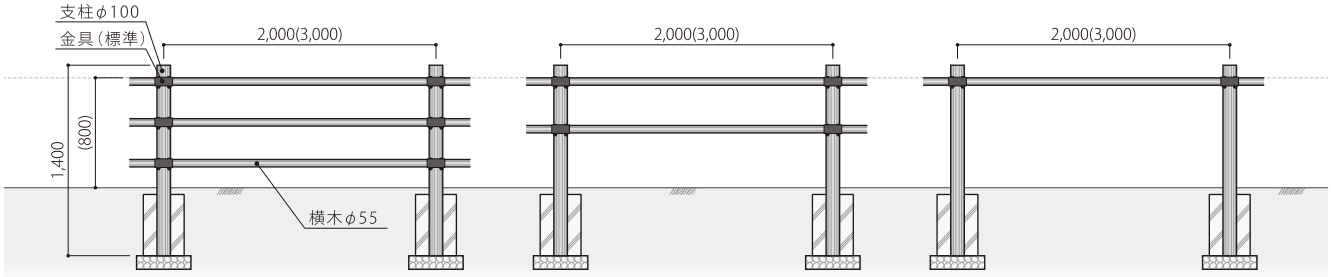
品名		標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱		φ100×L1,700	17.0	31 ~ 34
横木	(2.0m)	φ55×L1,976	6.2	
	(3.0m)	φ55×L2,976	9.3	
端末キャップ			0.1	
金具（標準）			0.7	

フロント格子柵

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱	φ100×L1,660	17.0	35 ~ 36
格子パネル	2,000スパン	23.0	
端末キャップ		0.1	
金具（標準）		0.7	

P種 横断防止柵 GL+800

フロント3段柵 / 2段柵 / 1段柵 PF1014*3 / PF1014*2 / PF1014*1



フロント3段柵・2段柵・1段柵

品名		標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱		φ100×L1,400	14.0	25 ~ 30
横木	(2.0m)	φ55×L1,976	6.2	
	(3.0m)	φ55×L2,976	9.3	
端末キャップ			0.1	
金具（標準）			0.7	

F-02

F-03

F-04

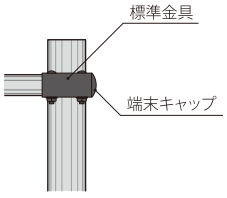
F-05

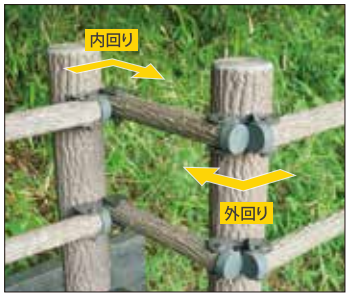
F-06

F-07

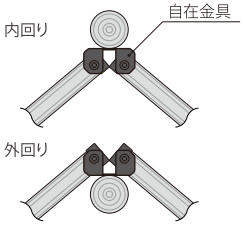
取付金具

水平・一定勾配





コーナー・勾配変化部

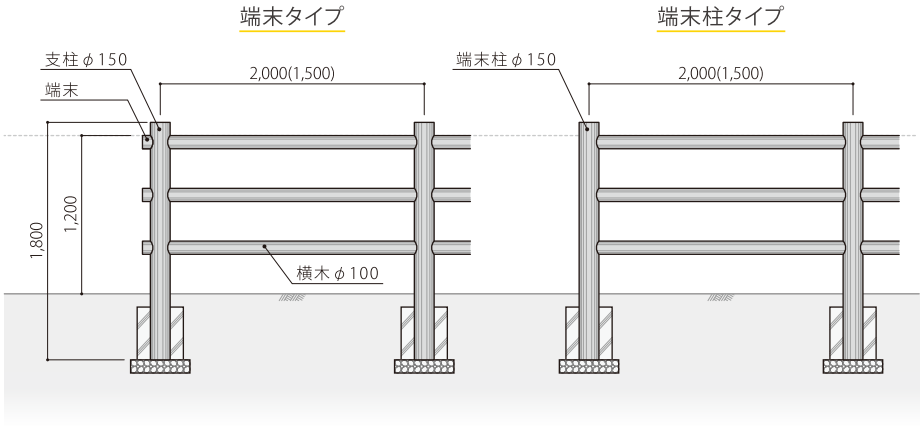


φ150 センタービーム柵
支柱φ150　横木φ100

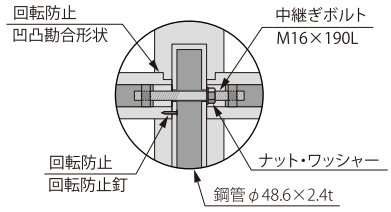
外柵φ150は、金具が外に出ないすっきりとした仕上がりです。また、肌合いは天然のクヌギの木肌を転写したものを用いており、天然木のような仕上がりとなっています。
強度については「防護柵の設置基準・同解説」のP種（歩行者自転車用柵）の基準を満たしています。

P種　転落防止柵　GL+1,200

外柵φ150 3段柵　PF1518A3



横木取付図

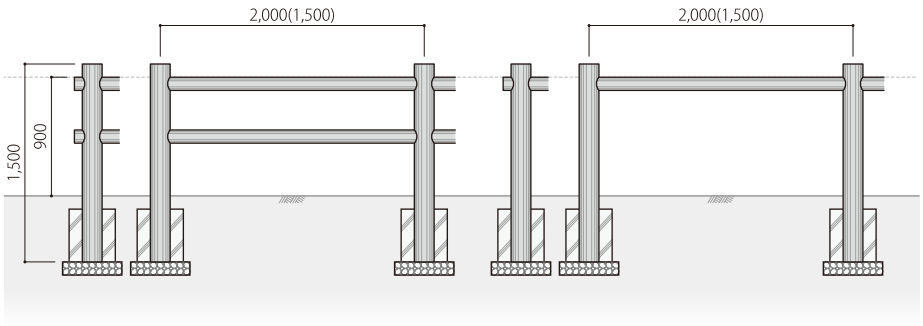


外柵φ150 3段柵

品名		標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱		φ150×L1,800	28.0	43
端末柱		φ150×L1,800	28.0	
横木	(2.0m)	φ100×L1,930	14.0	44
	(1.5m)	φ100×L1,430	10.0	45
端末		φ100×L100	0.5	

P種　横断防止柵　GL+900

外柵φ150 2段柵 / 1段柵　PF1515A2 / PF1515A1



外柵φ150 2段柵・1段柵

品名		標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱		φ150×L1,500	23.0	37 ~ 42
端末柱		φ150×L1,500	23.0	
横木	(2.0m)	φ100×L1,930	14.0	
	(1.5m)	φ100×L1,430	10.0	
端末		φ100×L100	0.5	

F-09

F-10

F-11

F-13

F-12

F-14

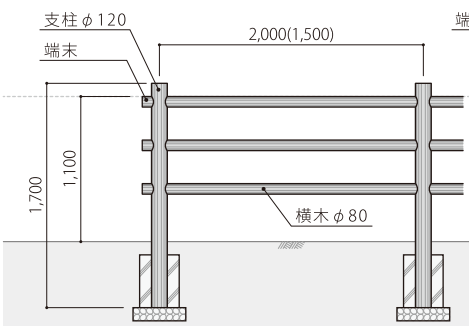
φ120 センタービーム柵
支柱φ120　横木φ80

外柵φ150がしっかりした印象を与えるのに対し、外柵φ120は、景観を損なわず周囲に溶け込みます。また経済的にも優れていますが、内部に使用されている鋼管は外柵φ150と同型のものを用いており、強度も「防護柵の設置基準・同解説のP種（歩行者自転車用柵）の基準を満たしています。

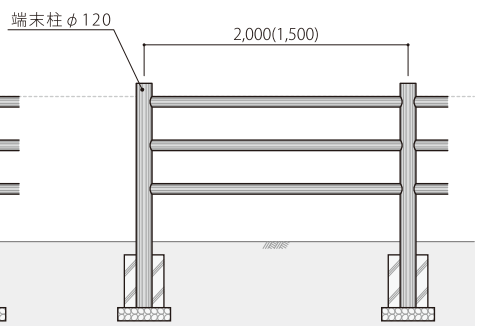
P種　転落防止柵　GL+1,100

外柵φ120 3段柵　PF1217A3

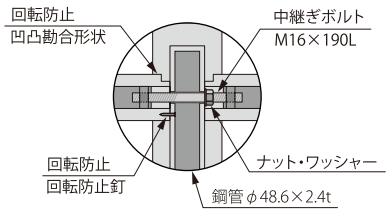
端末タイプ



端末柱タイプ



横木取付図

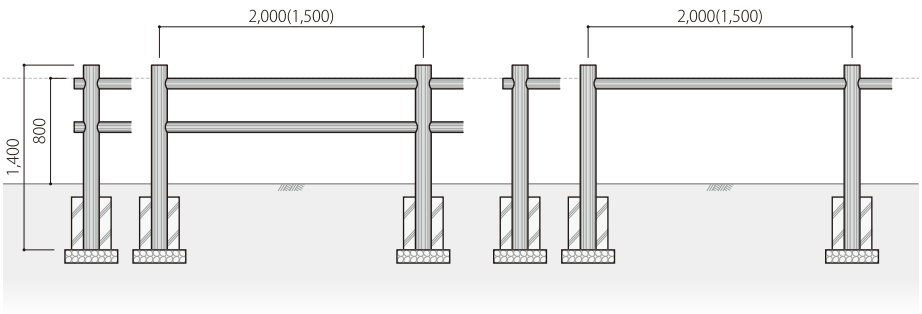


外柵φ120 3段柵

品名		標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱		φ120×L1,700	16.5	52
端末柱		φ120×L1,700	16.5	
横木	(2.0m)	φ80 ×L1,940	11.0	53
	(1.5m)	φ80 ×L1,440	7.0	54
端末		φ80 ×L100	0.4	

P種　横断防止柵　GL+800

外柵φ120 2段柵 / 1段柵　PF1214A2 / PF1214A1



外柵φ120 2段柵 / 1段柵

品名		標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱		φ120×L1,400	13.5	46 ~ 51
端末柱		φ120×L1,400	13.5	
横木	(2.0m)	φ80 ×L1,940	11.0	
	(1.5m)	φ80 ×L1,440	7.0	
端末		φ80 ×L100	0.4	

F-16

F-17

F-18

F-19

F-20

F-21

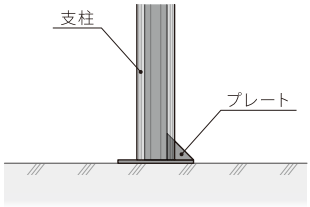
F-22

F-23

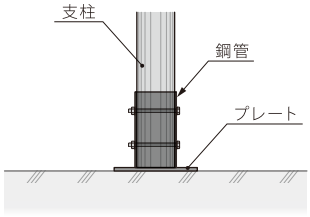
設置オプション

基礎ブロックが置けない地盤・既存地盤の削孔ができない、また支柱の着脱をしたい等
下記のような方法で支柱の設置ができます。

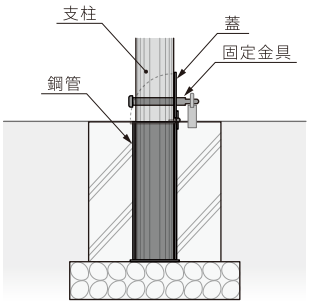
ベースプレート



ベースプレート式さや管

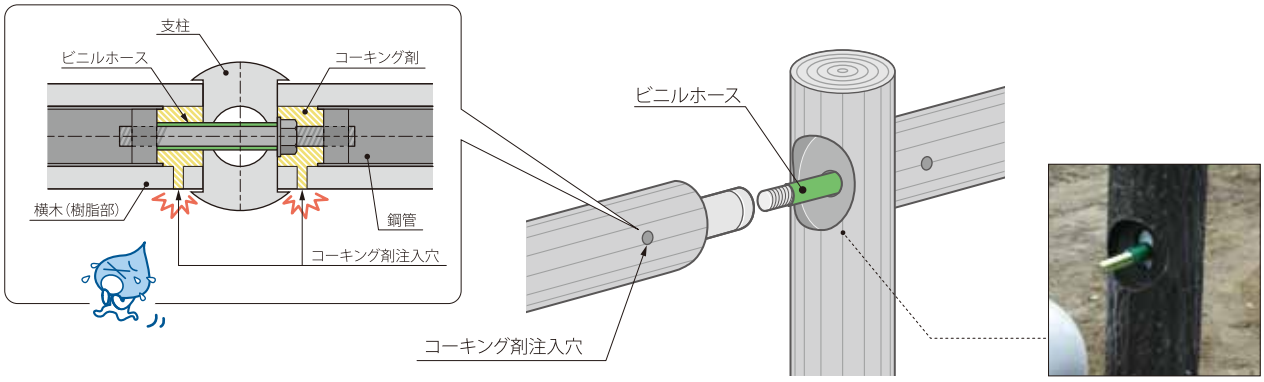


さや管

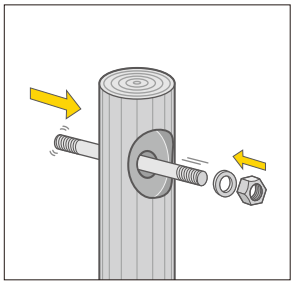


塩害対策（オプション）

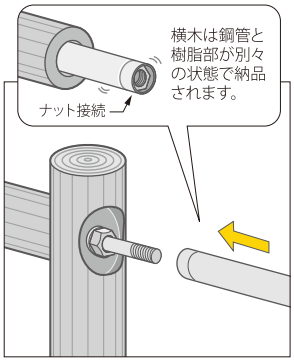
海岸部の塩害対策として、横木と支柱の連結部にはビニルホース、コーキング剤を
充填し、塩分を含む風や雨の浸入を防ぎます。



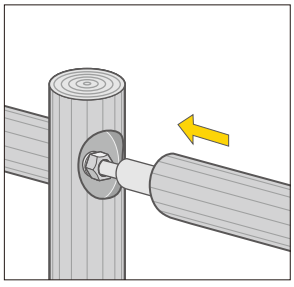
外柵施工手順



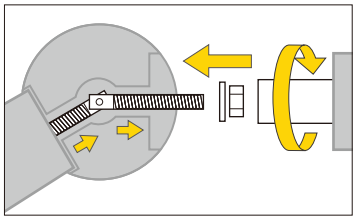
1 支柱にボルトを差し込み、
ワッシャー・ナットで
締めつけます。



2 支柱に締めつけたボルトに
横木の鋼管を取り付けます。



3 鋼管を柱に取り付けた後
樹脂をかぶせてください。



⚠ コーナー部は、支柱の中で角度ボルト
を使用して横木と連結します。

センタービーム格子柵

支柱φ120　横木φ80

格子柵は「防護柵の設置基準・同解説」の転落防止基準に基づいています。
幼児の安全に配慮し、格子間隔は150mm以下および地上高1,100mm以上となるように設計されています。

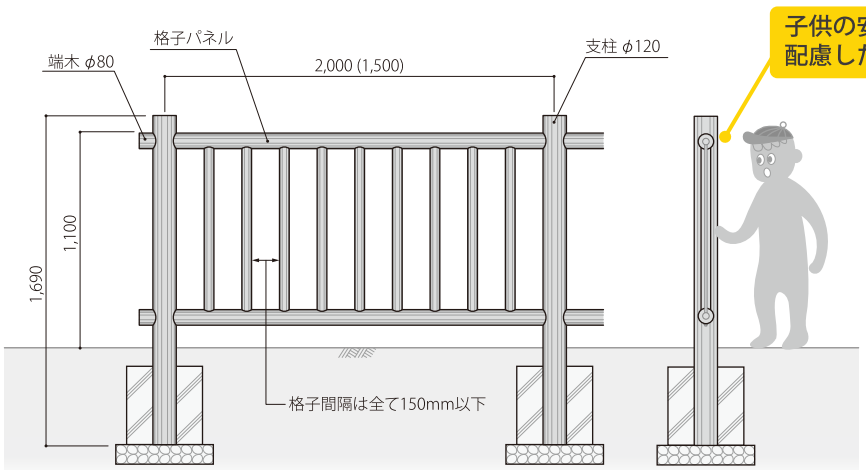
F-24

F-25

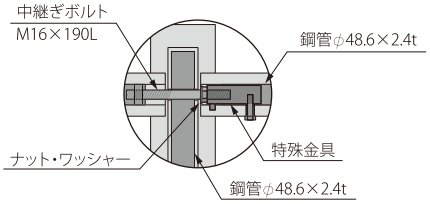
F-26

P種　転落防止柵　GL+1,100

格子柵　PF12169A2K / PF12169B2K（傾斜タイプ）



横木取付図



格子柵

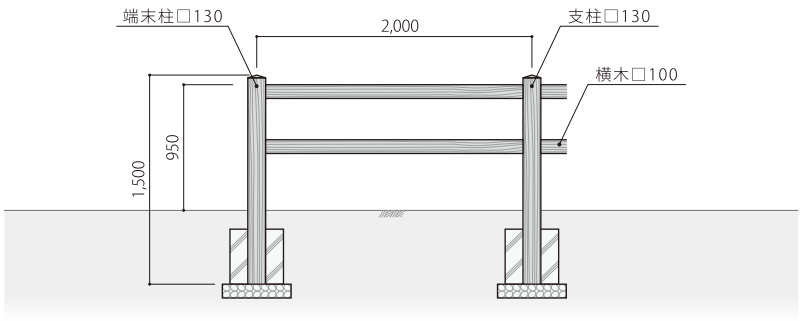
品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱	φ120×L1,690	16.5	55〜60
格子パネル	2,000スパン	42.5	
	1,500スパン	32.5	
端末	φ80×L100	0.4	

角材柵 支柱□130 横木□100
ガード柵 支柱φ150 横木φ75

角材柵は杉木目調の外観を持ち、景観にシャープな印象をあたえ、和の雰囲気を演出します。
ガード柵は「防護柵の設置基準・同解説」の強度に対応しています。

P種 横断防止柵 GL+950

角材柵 JF1315A2



角材柵

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱	□130×L1,500	20.0	61
端末柱	□130×L1,500	20.0	
横木	□100×L1,910	20.0	

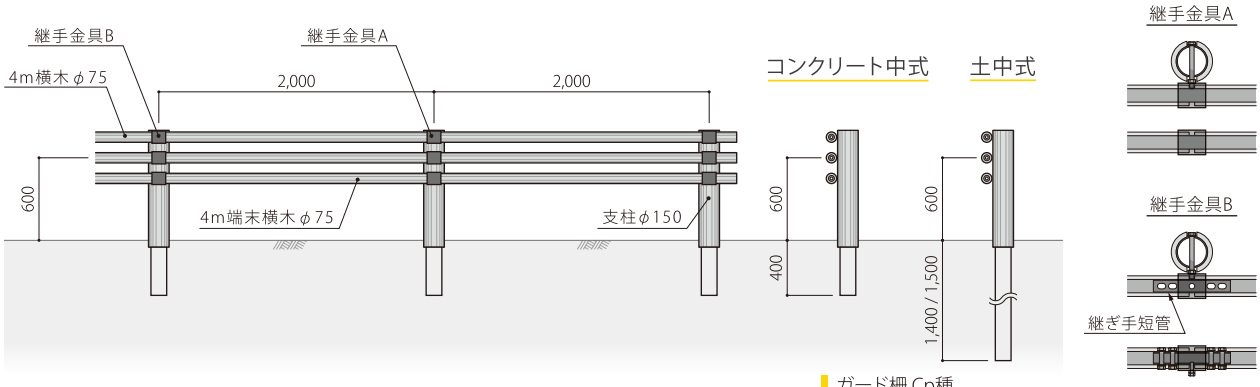
F-27

F-28

Bp種・Cp種 歩車道境界柵（車輌用防護柵）

ガード柵 Cp種 / Bp種

● カーブ対応範囲（2mスパン）：4m横木＝30Rまで、2m横木＝15Rまで



F-29

ガード柵 Cp種

品名		標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱	(コンクリート中式)	φ150×L1,200	20.5	62
	(土中式)	φ150×L2,200	32.7	
4m端末横木		φ75×L4,190	20.4	
4m横木		φ75×L3,980	19.4	
継手金具A		—	0.8	
継手金具B		—	0.8	
継ぎ手短管		—	1.0	

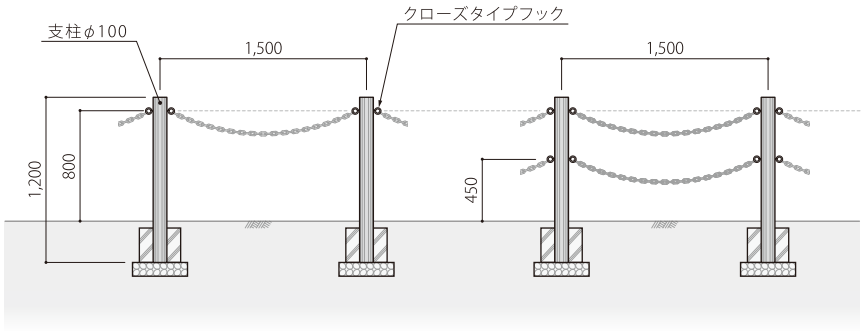
ガード柵 Bp種

品名		標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱	(コンクリート中式)	φ150×L1,200	20.5	63
	(土中式)	φ150×L2,300	34.0	
4m端末横木		φ75×L4,190	23.8	
4m横木		φ75×L3,980	22.8	
継手金具A		—	0.8	
継手金具B		—	0.8	
継ぎ手短管		—	1.2	

チェーン柵 支柱φ100
ロープ柵 支柱φ100

設置場所を選ばず、簡便性に優れており、さまざまな用途に対応します。

人止境界柵 GL+800
チェーン柵 PF1012C1 / PF1012C2



チェーン取付例

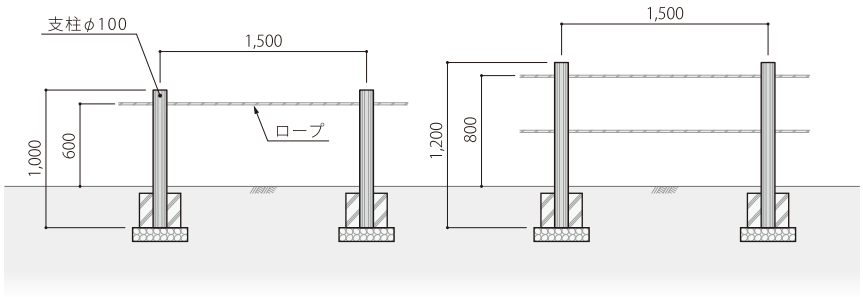
チェーン柵

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
支柱	φ100×L1,200	12.0	64・65

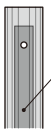
F-30

F-31

人止境界柵 GL+600〜GL+800
ロープ柵 PS1010R1 / PS1012R1・R2



中間支柱　端末支柱



鋼管φ48.6
端末支柱には芯材（鋼管φ48.6）が入っています。
折れ点、端部にご使用下さい。

ロープ柵

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
1段柵	φ100×L1,000	（中間支柱）6.5	66
		（端末支柱）7.0	67
2段柵	φ100×L1,200	（中間支柱）7.5	68
		（端末支柱）8.4	

F-32

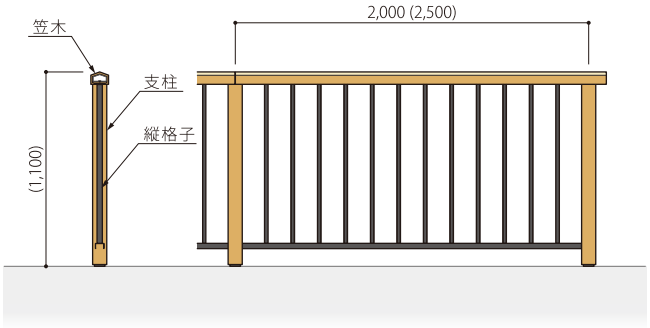
F-33

合成木材フェンス

合成木材 Kankyo-woodIIを用いた、安全性に配慮したフェンスです。耐久性に優れており、街並みの調和をはかるスタイリッシュなデザインとなっております。
あたたかな木肌が手にやさしくフィットし、子供からシニアまで、人々が安心して使用できるフェンスを提供します。

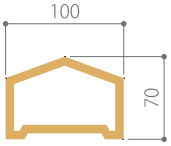
カラーラインナップ（受注生産品）
ライトブラウン　ブラウン　ダークブラウン　グレー

P種 縦格子タイプ（アルミ仕様） KWFT-S1-2011



笠木 MKV16-100×70SY

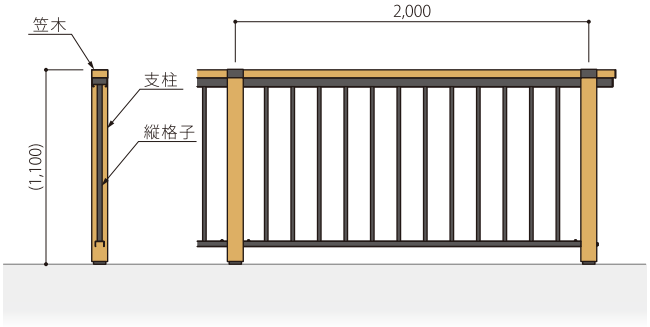
天面のゆるい勾配が手になじみ、もたれかかったときにひじが付きやすい形状となっております。
また、ペットボトルや缶等が置けない造りのため景観を汚される心配もありません。



縦格子タイプ（アルミ仕様）

品名	標準寸法/mm	図面番号
支　柱	W80×D80	69
笠　木	W100×D70	
縦格子（アルミ）	W30×D18	

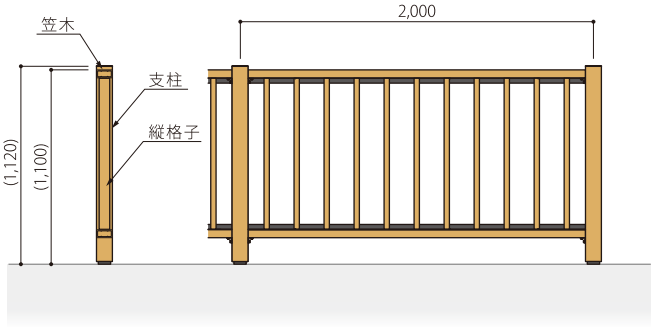
P種 縦格子タイプ（アルミ仕様） KWFT-K1-2011



縦格子タイプ（アルミ仕様）

品名	標準寸法/mm	図面番号
支　柱	W90×D90	70
笠　木	W90×D45	
縦格子（アルミ）	W20×D28	

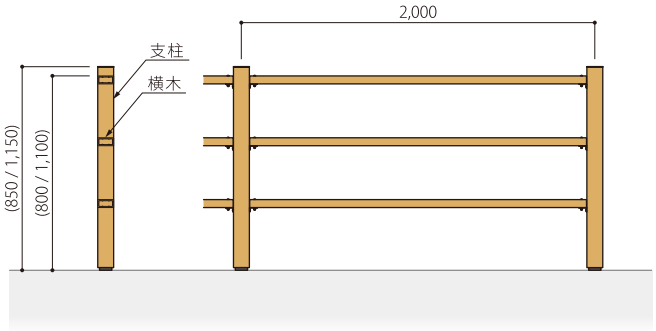
P種 縦格子タイプ（合成木材仕様） KWFT-K2-2011



縦格子タイプ

品名	標準寸法/mm	図面番号
支　柱	W90×D90	71
笠　木	W90×D45	
縦格子	W60×D30	

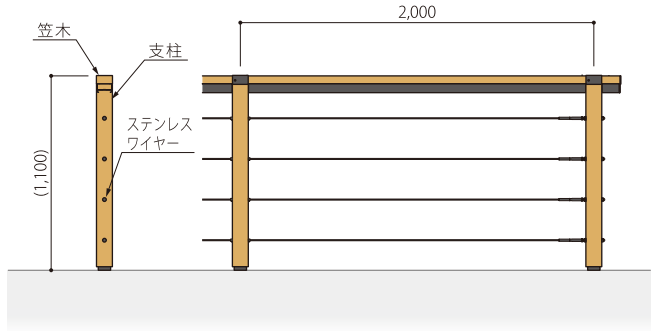
P種 横ビームタイプ（合木二段・合木三段） KWFB-K1-2008-2 KWFB-K1-2011-3



横ビームタイプ（合木二段・合木三段）

品名	標準寸法/mm	図面番号
支　柱	W90×D90	72・73
横　木	W90×D45	

ワイヤータイプ KWFW-K1-2011



ワイヤータイプ

品名	標準寸法/mm	図面番号
支　柱	W90×D90	74
笠　木	W90×D45	
格　子	φ6ステンレスワイヤー	

W-01

W-02

W-03

W-04

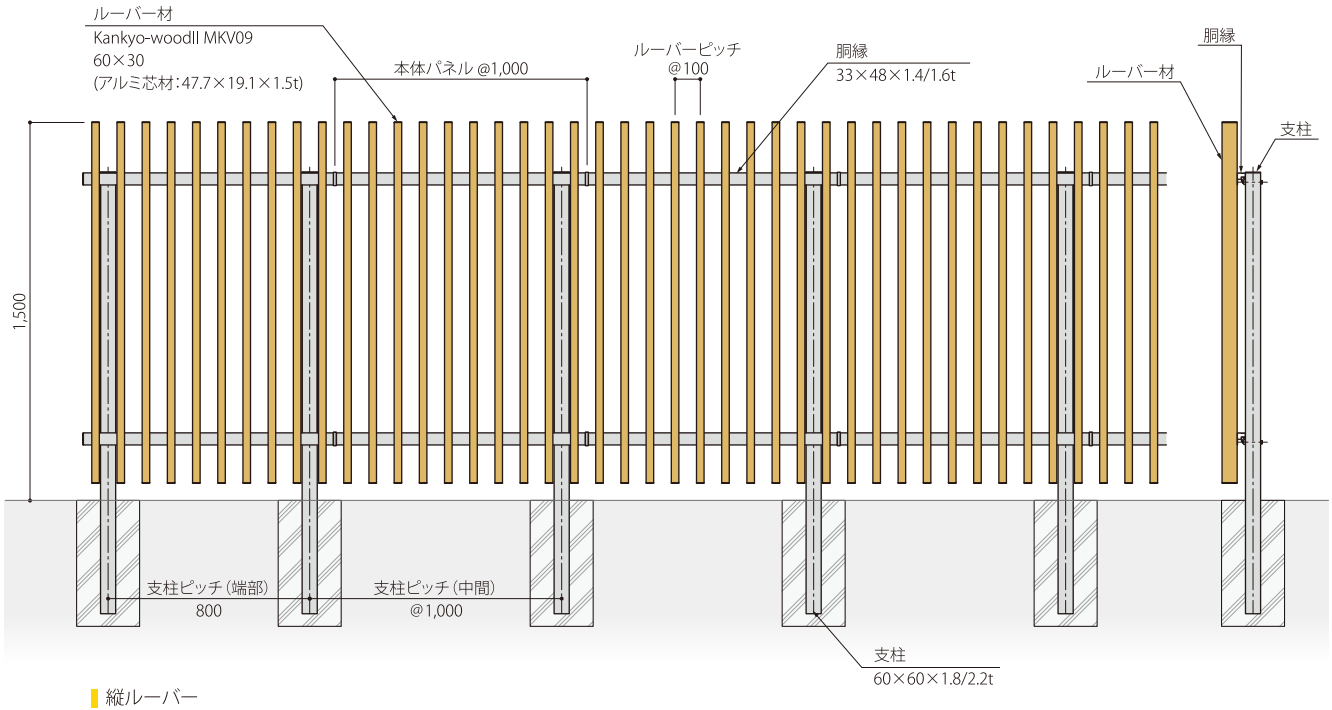
W-05

合成木材
ルーバーフェンス

プライバシーを保護しつつ、風や光は遮らない。機能性とデザイン性を融合させた高機能ウッドとして空間にアクセントを加えます。建物外壁をルーバーで覆うことにより、太陽による外壁温度上昇の抑制も期待でき、冷暖房効果の改善にも貢献します。
アルミ芯材を組み合わせることにより強度が上がり、反りが抑制されます。

カラーラインナップ（受注生産品）

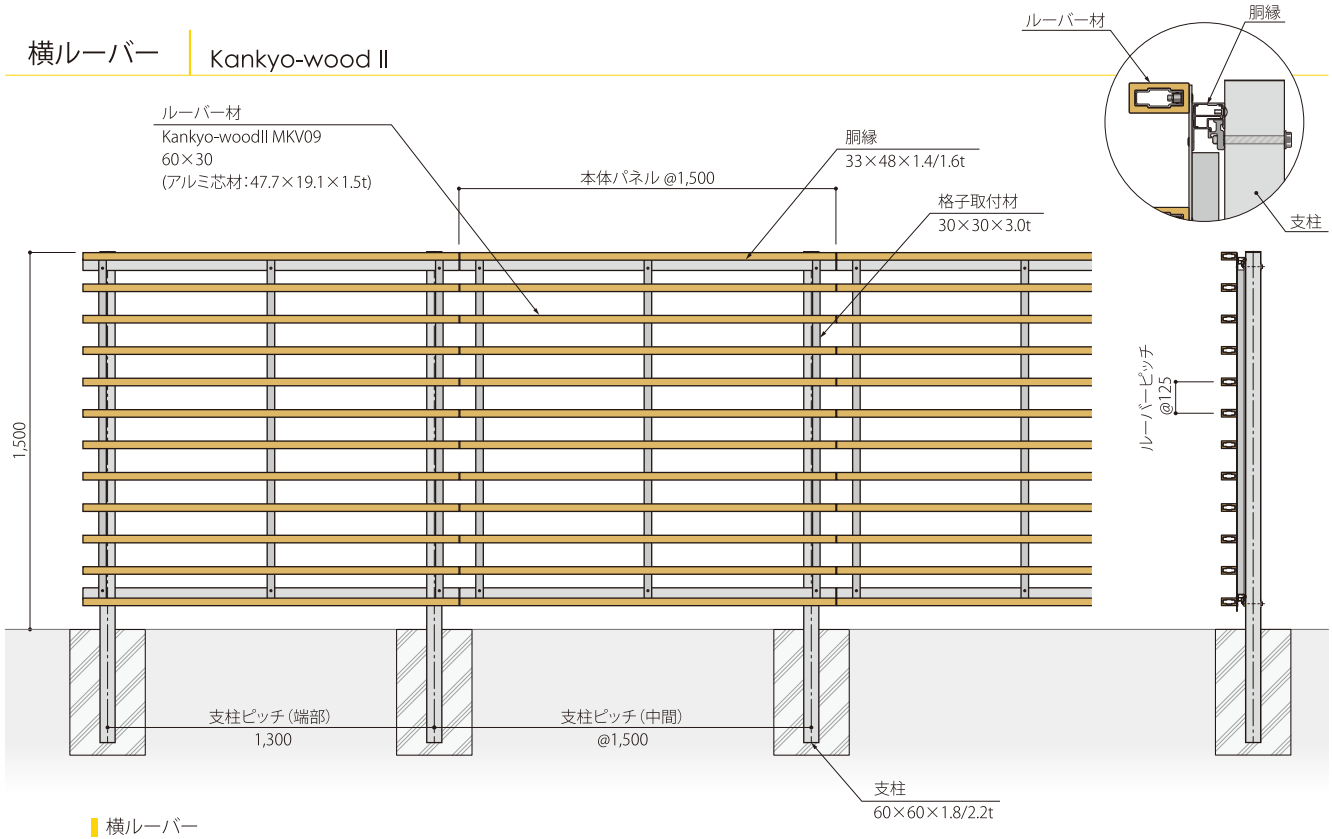
縦ルーバー　Kankyo-wood II



縦ルーバー

品名	標準寸法/mm	図面番号
ルーバー材	W60×D30	75
支　柱（アルミ）	W60×D60	
胴　縁（アルミ）	W33×D48	

横ルーバー　Kankyo-wood II



横ルーバー

品名	標準寸法/mm	図面番号
ルーバー材	W60×D30	76
支　柱（アルミ）	W60×D60	
胴　縁（アルミ）	W33×D48	

W-06

W-07

W08
W-08

W-09

W-10

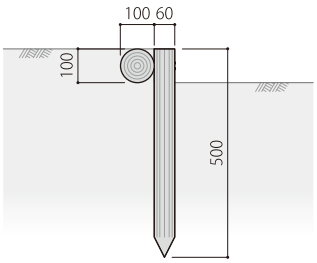
W-11

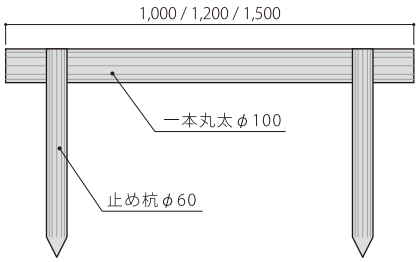
W-12

階　段

天然木の風合いを持つプラ擬木の階段は、安らぎの風景に調和する素朴な雰囲気が魅力です。
ご要望に合わせて、一本丸太階段、二本組木階段、角材階段からお選びいただけます。

一本丸太階段　PS1010 / PS1012 / PS1015



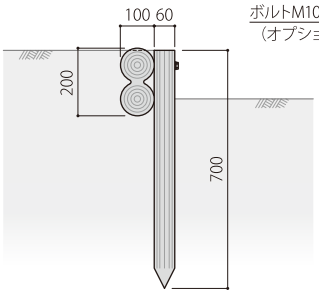


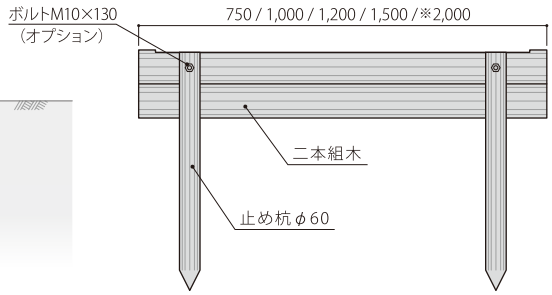
一本丸太階段

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
一本丸太	φ100×L1,000	6.5	77
	φ100×L1,200	7.5	78
	φ100×L1,500	9.5	79
止め杭	φ60×L500	1.2	

二本組木階段　PW10075N / PW1010N / PW1012F / PW1015F / PW1020F

※L2,000の場合は杭が3本になります。



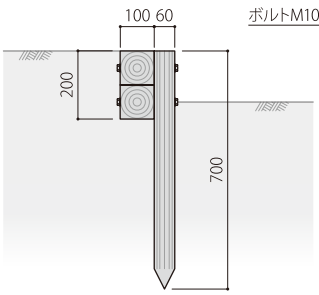


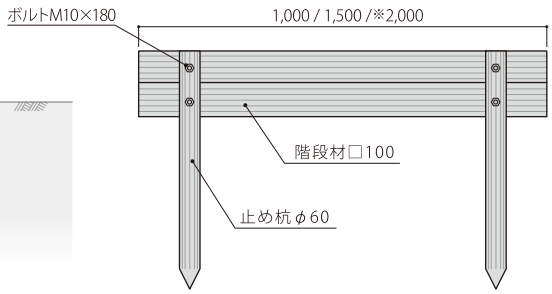
二本組木階段

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
二本組木	D100×H200×L750	8.0	80 ~ 94
	D100×H200×L1,000	10.0	
	D100×H200×L1,200	13.0	
	D100×H200×L1,500	14.5	
	D100×H200×L2,000	22.0	
止め杭	φ60×L700	2.0	
ボルト(オプション)	M10×130（SUS、メッキ）	0.1	

角　材　階　段　JF1010 / JF1015 / JF1020

※L2,000の場合は杭が3本になります。





角材階段

品名	標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
階段材	D100×H100×L1,000	9.7	95
	D100×H100×L1,500	14.6	96
	D100×H100×L2,000	19.4	97
止め杭	φ60×L700	2.0	
ボルト	M10×180（SUS、メッキ）	0.1	

S-02

S-03

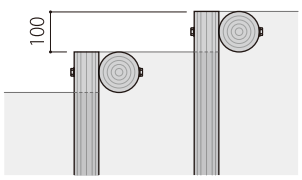
S-04

S-05

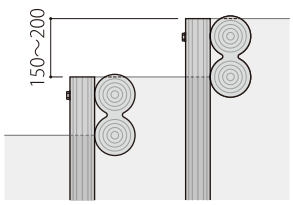
S-06

階段割付例

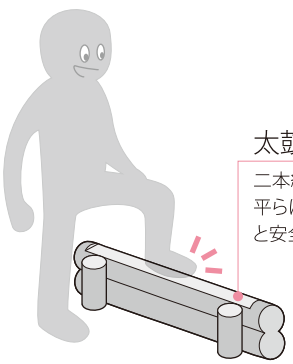
一本丸太階段
1:3.0〜



二本組木階段
1:1.5〜2.0



※施工の際は叩かないで下さい

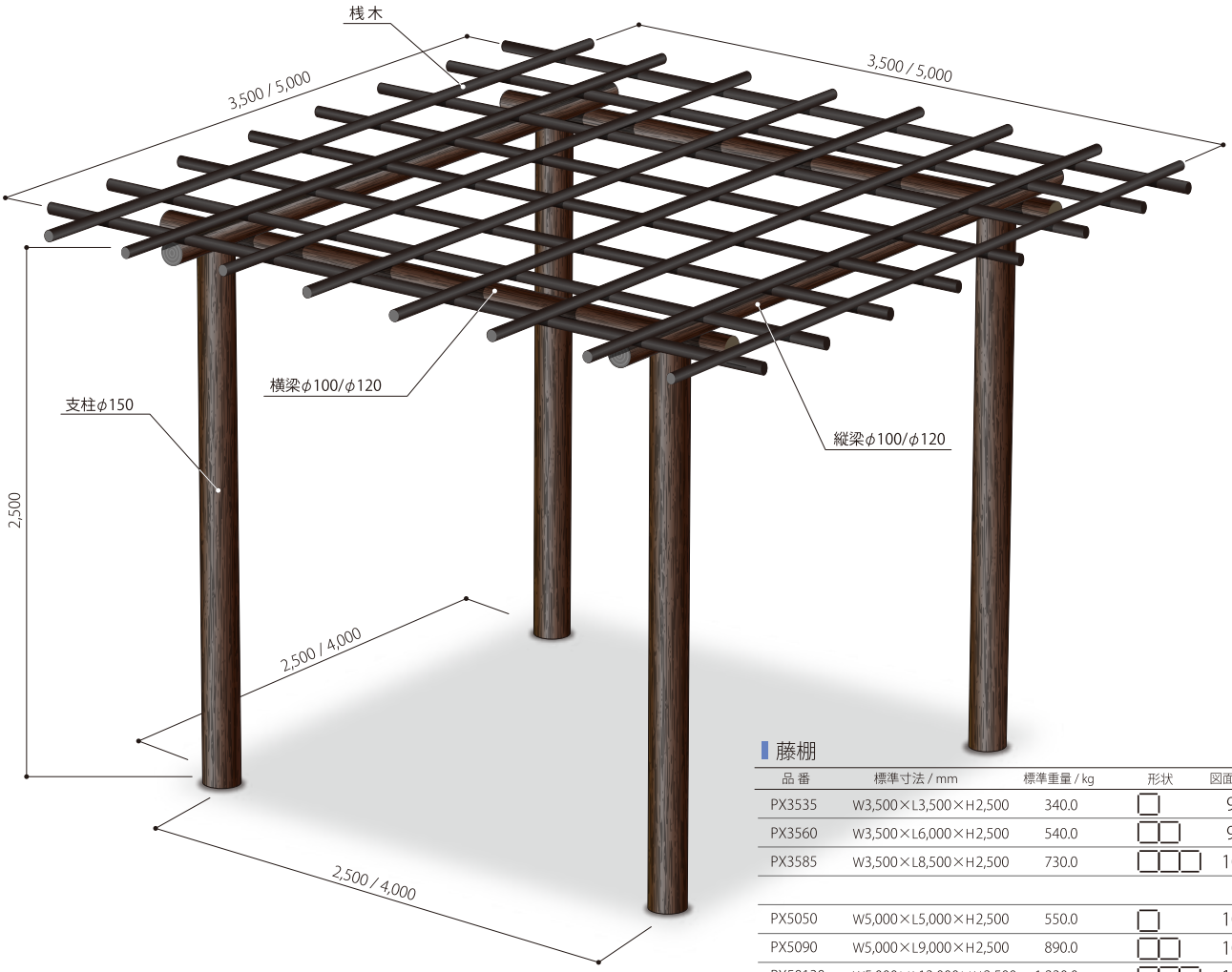


太鼓おとし

二本組木階段は踏面の丸みを平らにすることで、歩きやすさと安全性を高めました。

藤　棚

籐のつるをからませれば、自然の力で日差しをやわらげる効果も高まり、心地よい涼風を感じる快適な語らいのスペースを作ります。また、植物の少ない谷間への緑化にも貢献し、公園や庭園の憩いの場にはかかせないアイテムです。



藤棚

品番	標準寸法 / mm	標準重量 / kg	形状	図面番号
PX3535	W3,500×L3,500×H2,500	340.0		98
PX3560	W3,500×L6,000×H2,500	540.0		99
PX3585	W3,500×L8,500×H2,500	730.0		100
PX5050	W5,000×L5,000×H2,500	550.0		101
PX5090	W5,000×L9,000×H2,500	890.0		102
PX50130	W5,000×L13,000×H2,500	1,230.0		103
PX6060	W6,000×L6,000×H2,500	850.0		104
PX6085	W6,000×L8,500×H2,500	1,160.0		105

A-02

A-03

A-04

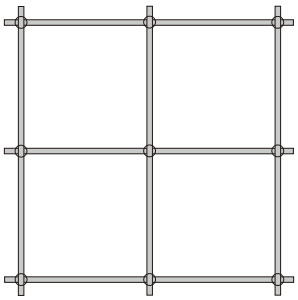
A-05

A-06

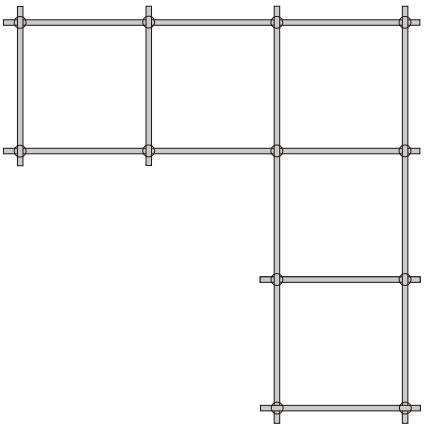
バリエーション

柱と梁を増やして連結できます。詳しくは各営業所にお問い合わせください。

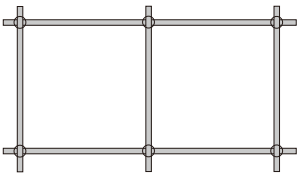
四方連結タイプ



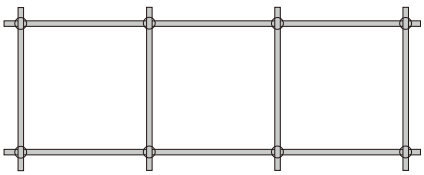
L型タイプ



二連タイプ



三連タイプ



LSパーゴラ
LS東屋

夏の強い日差しをやわらげるパーゴラ、急な雨にも慌てることなく雨宿りもできる東屋。
軒下にベンチを置けばやすらぎあるコミュニティスペースとして人が集い、語らう話も尽きません。
設置場所のシーンに合わせて豊富なラインナップよりお選びいただけます。

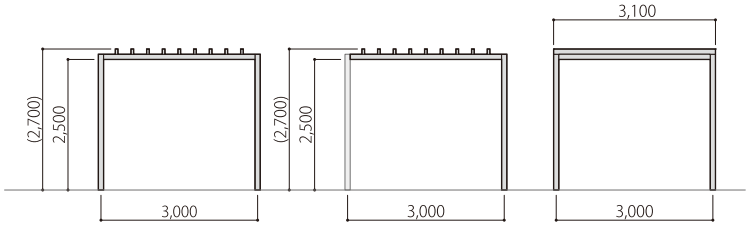
LSパーゴラ　両支持タイプ / 両支持連棟タイプ

柱・梁／アルミニウム合金
ルーバー／アルミニウム合金または合成木材

LS-01

LSパーゴラ　両支持タイプ

品名	標準寸法 / mm	ルーバー材	支柱タイプ	図面番号
PA-501	W3,000×L3,000×H2,500	アルミ	埋め込み	106
PA-503			ベースプレート	
PA-501K		Kankyo-woodII	埋め込み	107
PA-503K			ベースプレート	



LSパーゴラ　両支持連棟タイプ

両支持タイプ・LS東屋に連結

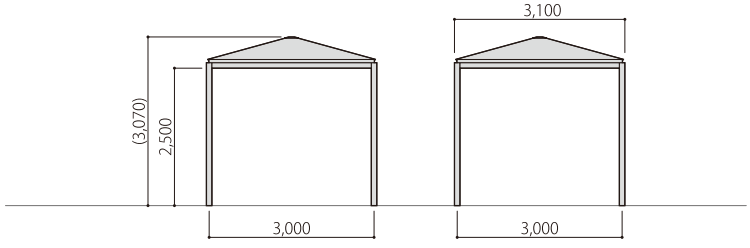
品名	標準寸法 / mm	ルーバー材	支柱タイプ
PA-502	W3,000×L3,000×H2,500	アルミ	埋め込み
PA-504			ベースプレート
PA-502K		Kankyo-woodII	埋め込み
PA-504K			ベースプレート

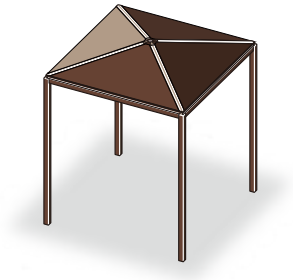
LS東屋　両支持タイプ

柱・梁・屋根材／アルミニウム合金

LS-02

LS-03





LS東屋　両支持タイプ

品名	標準寸法 / mm	支柱タイプ	図面番号
PA-505	W3,000×L3,000×H2,500	埋め込み	112
PA-506		ベースプレート	

■支　柱
タイプ

埋め込み式

ベースプレート式

■構　造　LS東　屋　：アルミニウム合金
LSパーゴラ：アルミニウム合金
または鉄骨造

■設計条件
・設計風速：40m/sec　地表面粗度区分Ⅲ
・設計積雪量：50cm　積雪荷重：1000N/㎡
・積雪期単位重量：20N/cm・㎡　一般区域
・設計基礎寸法は、長期地耐力 30KN/㎡　第二種地盤

LSパーゴラ

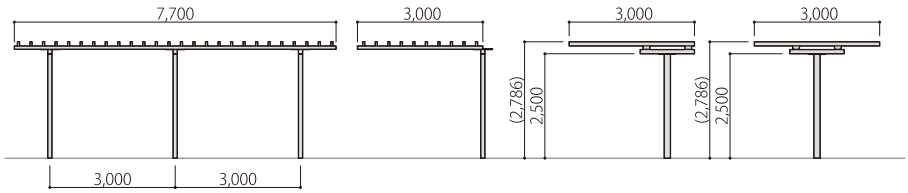
片支持タイプ / 片支持連棟タイプ
センター柱タイプ / センター柱連棟タイプ

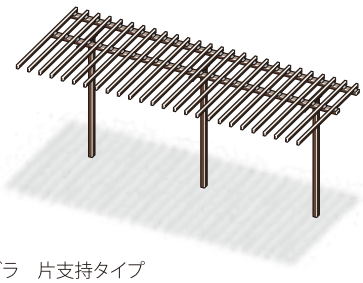
柱・梁／鋼材、桁／アルミニウム合金
ルーバー／アルミニウム合金または合成木材

LS-04

LS-05

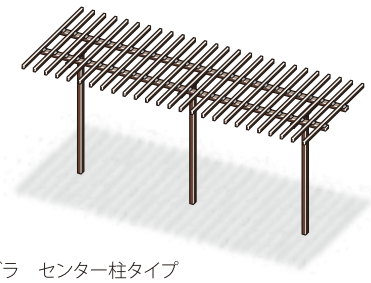
LS-06





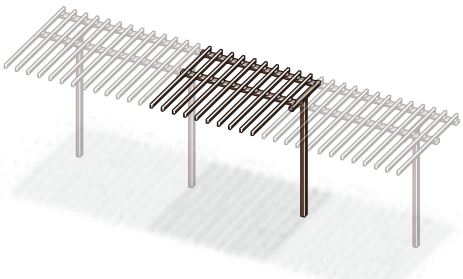
LSパーゴラ　片支持タイプ

品名	標準寸法 / mm	ルーバー材	支柱タイプ	図面番号
PF-501	W7,700×L3,000×H2,500	アルミ	埋め込み	108
PF-503			ベースプレート	
PF-501K		Kankyo-woodⅡ	埋め込み	109
PF-503K			ベースプレート	



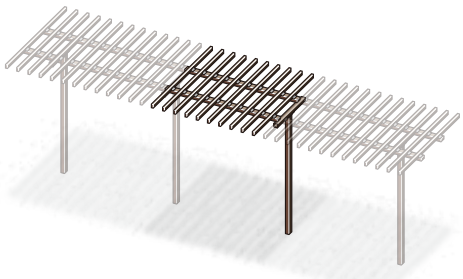
LSパーゴラ　センター柱タイプ

品名	標準寸法 / mm	ルーバー材	支柱タイプ	図面番号
PF-505	W7,700×L3,000×H2,500	アルミ	埋め込み	110
PF-507			ベースプレート	
PF-505K		Kankyo-woodⅡ	埋め込み	111
PF-507K			ベースプレート	



LSパーゴラ　片支持連棟タイプ　片支持タイプに連結

品名	標準寸法 / mm	ルーバー材	支柱タイプ
PF-502	W3,000×L3,000×H2,500	アルミ	埋め込み
PF-504			ベースプレート
PF-502K		Kankyo-woodⅡ	埋め込み
PF-504K			ベースプレート



LSパーゴラ　センター柱連棟タイプ　センター柱タイプに連結

品名	標準寸法 / mm	ルーバー材	支柱タイプ
PF-506	W3,000×L3,000×H2,500	アルミ	埋め込み
PF-508			ベースプレート
PF-506K		Kankyo-woodⅡ	埋め込み
PF-508K			ベースプレート

組合せ事例

・3連棟：LS東屋×1
LSパーゴラ×2（アルミルーバー仕様）

LS-07

・2連棟：LS東屋×1
LSパーゴラ×1（合成木材ルーバー仕様）

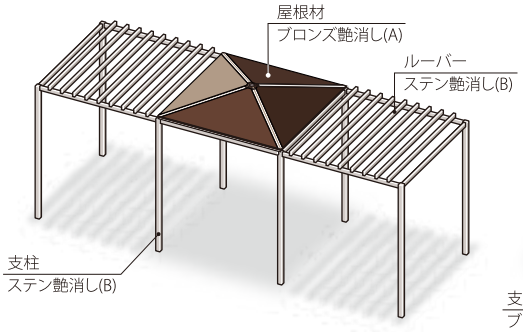
LS-08

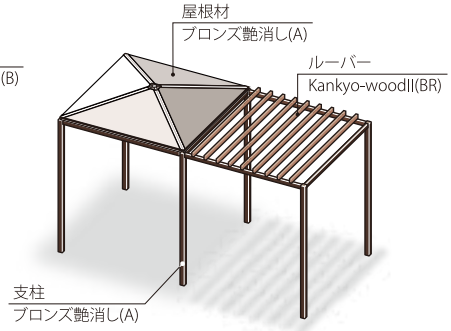
・単独棟：LSパーゴラ×1（合成木材ルーバー仕様）

LS-09

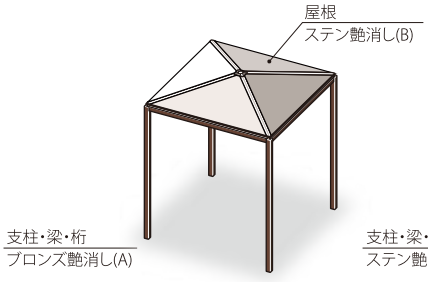
カラーバリエーション

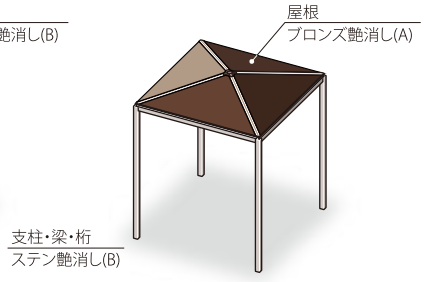
LSパーゴラ・LS東屋　連棟タイプ　支柱 / 梁：1種類2色 × 屋根材：1種類2色 × ルーバー：2種類3色





LS東 屋　支柱 / 梁：1種類2色 × 屋根材：1種類2色





カラーラインナップ

支柱/梁・ルーバー・屋根材

アルミニウム合金
ブロンズ艶消し（A）

アルミニウム合金
ステン艶消し（B）

ルーバー

Kankyo-wood II
合成木材ルーバー
ブラウン(BR)
アルミ芯材入り

材　質

・LSパーゴラ（両支持タイプ・両支持連棟タイプ）
・LS東屋
支柱：アルミ＋アルマイト処理
・LSパーゴラ（片支持タイプ・片支持連棟タイプ）
（センター柱タイプ・センター柱連棟タイプ）
支柱：スチール＋焼付塗装

擬木ベンチ
擬木テーブル

やわらかな質感が特長の擬木ベンチ・テーブルは丸太、半丸太、板タイプといった
バリエーションがあります。
設置する場所に合わせて選択することで、様々なシーンを演出することができます。

T-01

T-02

T-03

T-04

擬木ベンチ

品名	標準寸法 / mm	標準重量 / kg	座板形状	図面番号
PB-A	W400×L1,500×H400	56.0		113
PB-B2	W310×L1,500×H400	59.0		114
PB-B3	W465×L1,500×H400	74.0		115
PB-C2	W400×L2,000×H400	76.0		116

擬木テーブル

品名	標準寸法 / mm	標準重量 / kg	天板形状	図面番号
PD-B5	W775×L1,500×H750	160.0		117
PD-B6	W930×L1,500×H750	180.0		118
PD-B7	W1,085×L1,500×H750	195.0		119
PD-C4	W800×L2,000×H750	180.0		120
PD-C5	W1,000×L2,000×H750	210.0		121

サイン

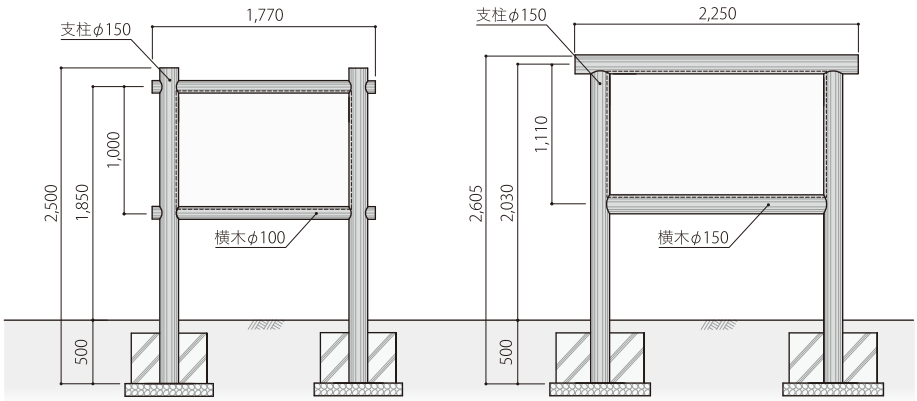
公園や街路などの案内板として、また山道の道先案内として、案内板・標識柱は欠かすことができません。
天然木のような質感のプラ擬木なら設置する景観にもやさしく調和します。

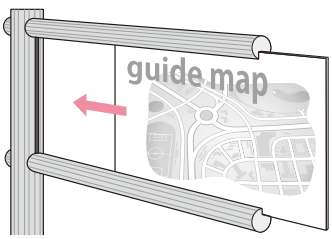
H-01

H-02

案内板　PA-I-1 / PA-I-2

※製品に文字板は含まれておりません





案内板のパネルは、2本の横木を支柱に固定した後、その横木の間に差し込みます。

PA-I-1型

標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
W1,770×L2,500	110.0	122

文字板：W1,390×H930

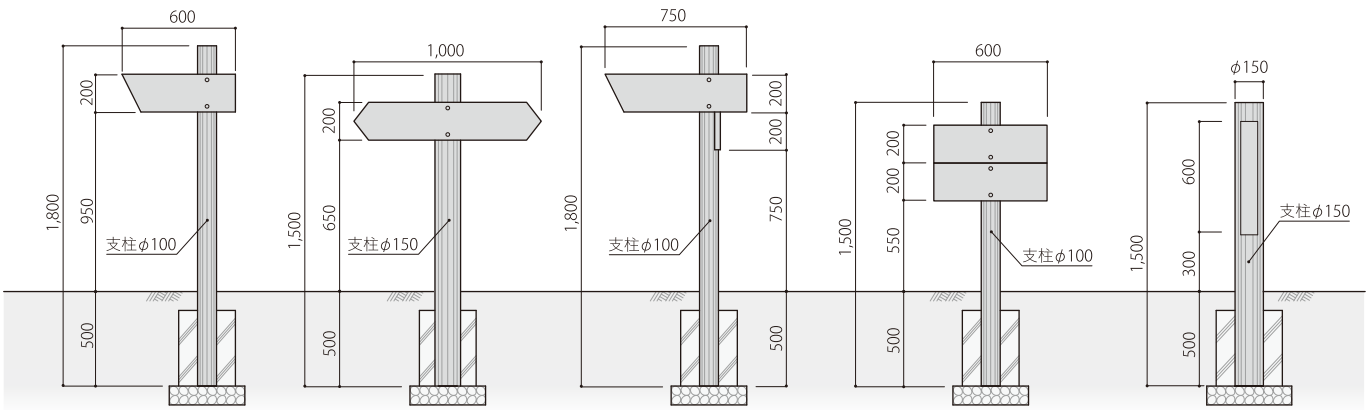
PA-I-2型

標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
W2,250×L2,605	160.0	123

文字板：W1,740×H1,000

標識柱　PH-1 / PH-2 / PH-3 / PH-4 / PH-5

※文字は別途となります



PH-1型

標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
φ100×L1,800	12.7	124

PH-2型

標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
φ150×L1,500	27.5	125

PH-3型

標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
φ100×L1,800	17.5	126

PH-4型

標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
φ100×L1,500	16.5	127

PH-5型

標準寸法/mm	標準重量/kg	図面番号
φ150×L1,500	22.0	128

H-03

H-04

H-05

H-06

H-07

H-08

プラ擬木とKankyo-wood II の特長

耐久性

プラ擬木は、サンシャインウェザーメーター2000時間促進耐候試験において、すべてが曲げ強度保持率90%以上を実現。
耐久性の高さを証明しています。

耐薬品性

主原料として使用されているオレフィン系樹脂（ポリエチレン、ポリプロピレン）は、エチレンとプロピレンの直鎖重合体で、化学的に安定性の高い物質です。
酸やアルカリなどの薬品に対する耐性に優れています。
また、環境に対する安全性について有害な物質はでません。

耐水性

プラ擬木はプラスチック100%ですので水を吸収しません。
水辺だけでなく水中での使用にも適しています。

加工性

木工用工具を使用すれば、切断や穴あけといった天然木と同様の加工が可能です。釘やビスでの固定も容易に行うことができます。

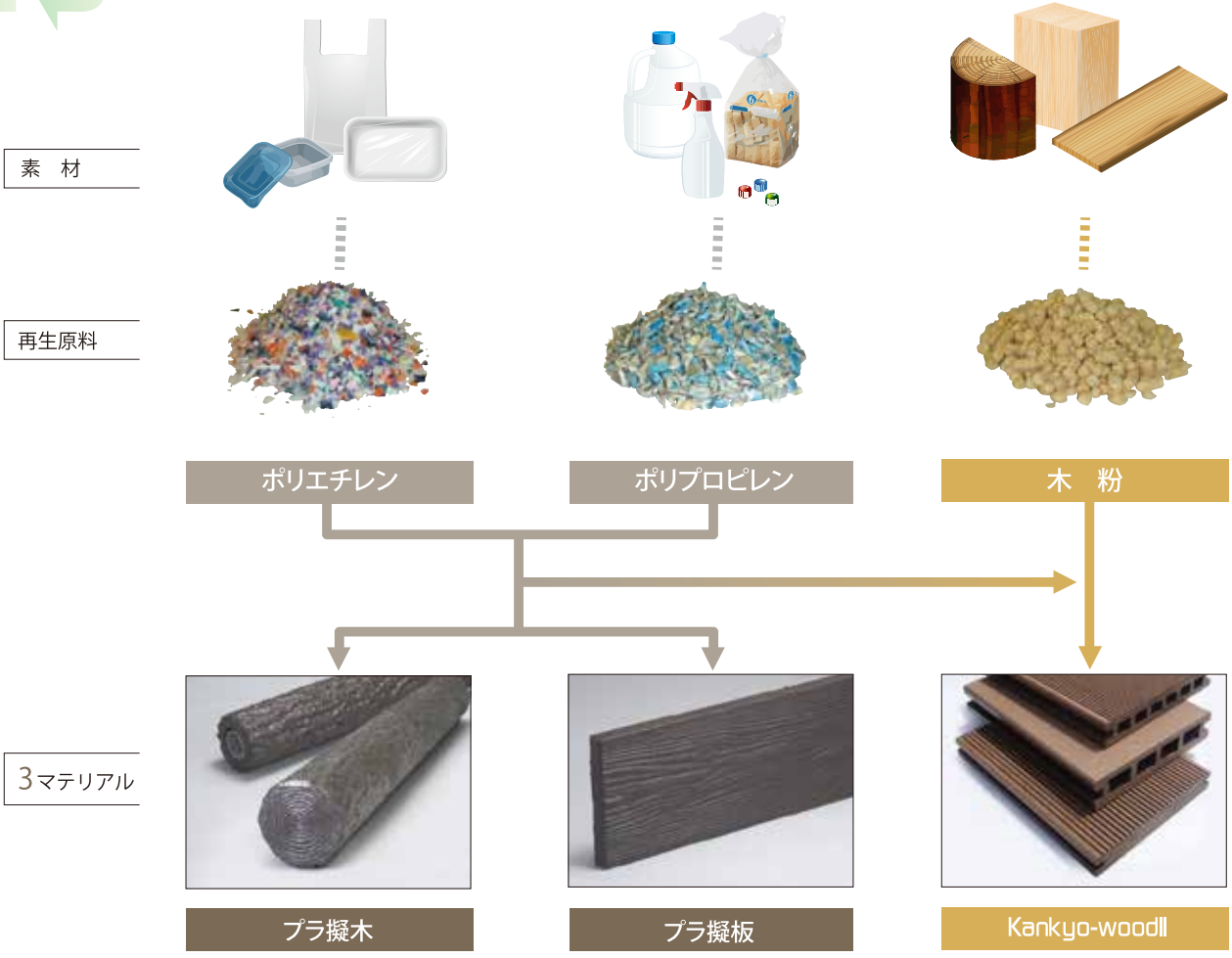
エコマークの取得について

「プラ擬木」は（公財）日本環境協会が認定するエコマークのNo.131「土木建築資材・整備」を取得しており、環境保全に役立つ商品として認められています。

ちきゅうにやさしい
再生材料を使用70%以上
再生プラスチック

エコマーク認定番号
第07131002号
第07131003号

素材別　リサイクルの流れ



プラ擬木

プラ擬木（鋼管入り）

プラ擬木

プラ擬木は製品・部材を豊富に取り揃えています。
芯材に亜鉛メッキ鋼管を使用しているため外柵・デッキなど幅広く対応できます。

製品用途

階段、柵、土留、プランター、ベンチ、テーブル、藤棚、案内板・標識柱、デッキ・橋、東屋など

● 部材の主な規格

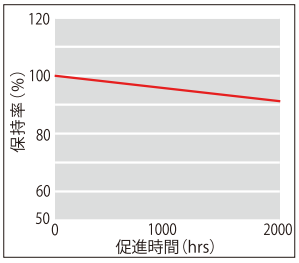
丸太：	φ200、φ150、φ120、φ100、φ80
角材：	□150、□130、□100

※杭や組木もございます。

●サンシャインウェザーメーターによる促進耐候試験結果（色調変化）

0時間	500時間	1,000時間

● 曲げ強度保持率変化*

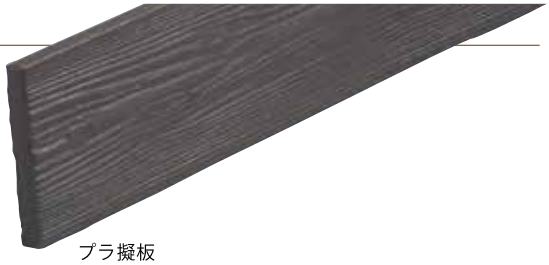


●基本特性*

単　位	比　重	曲げ強度(Mpa)	曲げ弾性率(Gpa)	線膨張係数(×10^{-5}/℃)
プラ擬木	0.96	24.2	1.02	15.5

*グラフおよび表中の値は実測値です。保証値ではありません。

プラ擬板



プラ擬板

プラ擬木の優れた性能をそのまま板材にしました。デッキはもちろん、階段の袖土留や橋の化粧材、ベンチなどで使われる小角材の用途にも対応しています。

表面模様

製品用途

階段、土留、ベンチ、テーブル、案内板・標識柱、デッキ・橋、東屋など

● 製品仕様 *1

品　番	断面形状	カラー	標準寸法（mm）	標準重量（kg）
PL20220		ブラウン	W200×L2,000×t20	8.0
PL20320		ブラウン	W200×L2,000×t30	11.0
PL20820N	中空	ブラウン	W200×L2,000×t80	18.0
PL30815	中空	ブラウン	W300×L1,500×t80	19.0

● 基本特性 *2

単　位	比　重	曲げ強度(Mpa)	曲げ弾性率(Gpa)	線膨張係数(×10^{-5}/℃)
プラ擬板	0.96	24.2	1.02	15.5

● 耐滑性（C.S.R値）*3 *4

表面の状態	試験方向	滑り抵抗係数（C.S.R値）
乾燥状態	長さ方向	0.55
	幅方向	0.65
湿潤状態	長さ方向	0.54
	幅方向	0.63

試験機関：協同組合　防滑業振興協会

● PL20820を床板として使用する場合の標準設計条件 *5

設計荷重	支点間距離	目地	端部張出し	曲げ強度	形状変化
3.5kN/m^2	1,000mm以下	5mm程度	200mm以下	たわみ1/300以下（等分布荷重時）	亀裂、割れの発生がないこと

*1 表中の値は標準値です。表面の木目模様などにより実際の値は多少異なる場合があります。床板としてご使用の場合は、PL20820又はPL30815をご使用ください。
*2 表中の値は実測値です。保証値ではありません。
*3 表中の値は実測値です。保証値ではありません。
*4 安全性の目安とされるC.S.R値は0.4以下の場合に"滑りやすくて危険"と評価されています。
*5 表中の値は標準値です。各種条件により実際の値は変動します。

Kankyo-woodII

基本性能

プラスチックが木粉と木粉の間を埋め、表面を保護する構造となっているため、耐水性がよく、細菌による腐食、シロアリによる食害がありません。環境にやさしいリサイクル製品であり、天然木の製材加工と比べて製造工程でのCO^2排出も最小限に抑えられます。
また、新たな森林伐採を必要とせず地球温暖化防止にもつながります。押出成形品のため、材料のロスや原料の無駄な消費も極めて少なく、複雑な断面や自由な長さで成形でき、安定した品質でご提供します。

性能項目			Kankyo-woodII	JIS A 5741適合値
基本物性	密度・比重	真比重	1.3	0.8～1.5
	吸水特性	吸水率（%）	1	10以下
		長さ変化率（%）	長さ方向：0 幅 方 向：0	3以下
	強　度	曲げ強さ（MPa）（A法）	28	20以上
		衝撃強さ（kJ/㎡）（A法）	4.9	0.5以上
	熱特性	荷重たわみ温度（℃）（A法）	78	70以上
	耐候性	引張強さ変化率（%）（A法）	15	-30以内
		伸び変化率（%）（A法）	32	50以内
安全性	揮発性物質放散量	ホルムアルデヒド（mg/L）（A法）	平均値：＜0.1 最大値：＜0.1	平均値：0.3以下かつ 最大値：0.4以下
	有害物質溶出量	カドミウム（mg/L）	＜0.001	0.01以下
		鉛（mg/L）	＜0.001	0.01以下
		水　銀（mg/L）	＜0.00005	0.0005以下
		セレン（mg/L）	＜0.001	0.01以下
		ひ　素（mg/L）	＜0.001	0.01以下
		六価クロム（mg/L）	＜0.005	0.05以下

＊試験方法は、JIS A 5741「木材・プラスチック再生複合材」に準ずる。
＊表中のKankyo-woodII数値は試験値であり、保証値ではありません。

耐腐朽性

木とプラスチックの複合材であるKankyo-woodIIは水分や湿度、腐朽菌やシロアリを寄せつけず、長期間衛生的にお使いいただけます。

● 12週間の室内強制腐朽試験による平均質量減少率（%）

	Kankyo-woodII	スギ辺材
オオウズラタケ	-1.6%	37.6%
カワラタケ	-1.1%	16.0%

＊JIS K 1571(2010)「木材保存材-性能基準及びその試験方法」に基づく性能。
＊表中のKankyo-woodII数値は試験値であり、保証値ではありません。

質量減少率は両菌ともマイナスの値を示し、肉眼的にも腐朽の徴候は全く認められなかったため、腐朽被害を受ける可能性は非常に低いと判断されます。

耐候性

屋外にあるどのようなものも紫外線や風雨による劣化は防げません。しかしKankyo-woodIIは原料に木粉とプラスチックを使用しているため、初期に軽度の退色が見られますがその後の変化は少なく、高い耐候性があります。

● 超促進耐候性試験による経年変化（カラー：ブラウン）

Kankyo-woodII（ブラウン）											
経年時間（h）	0	72	144	216	288	360	432	504	576	648	720

耐滑性

天然木が濡れると滑りやすく、その目安として「滑り抵抗係数（C.S.R値）の低下」が現在指標とされています。
安全性の目安とされるC.S.R値は0.4以下の場合に"滑りやすくて危険"と評価されており、Kankyo-woodIIも歩行時の安全性の評価として滑り性試験を実施しております。
C.S.R値が乾燥状態・湿潤状態どちらにおいても0.58～0.65となっており、どのような天候でも滑りにくく安全に歩行することができます。

表面の状態		試験方向	滑り抵抗係数（C.S.R値）
乾燥状態	平滑面	長さ方向	0.59
	溝あり面	長さ方向	0.58
		幅方向	0.63
湿潤状態	平滑面	長さ方向	0.60
	溝あり面	長さ方向	0.60
		幅方向	0.65

試験方法：JIS A 1454（高分子系張り床材試験方法）17 滑り性試験
試 験 体：Kankyo-woodII（デッキ床材）
試験機関：（一財）建材試験センター

帯電性

世の中には電気を通す物質と通しにくい物質があります。Kankyo-wood II の原料の一つでもあるプラスチックは静電気を逃しづらく帯電しやすい物質です。
そこでKankyo-wood II は特殊な薬剤を練り込むことで帯電抑制加工を施しております。
金属に触れたときのパチッとくる痛みを感じることなく安心してご利用いただけます。

人体帯電位と電撃の強さの関係

人体帯電電位（kV）	電撃の強さ	備考
1.0	全く感じない	
2.0	指の外側に感じるが、痛まない	かすかな放電音発生
2.5	針に触れた感じを受け、ちくりと痛む	
3.0	針に触れた感じを受け、ちくりと痛む	
4.0	針で深く刺された感じを受け、指がかすかに痛む	放電の発光を見る

労働省産業安全研究所　静電気安全指針 1988 より引用

人体帯電圧の測定方法
JIS L 1021 - 16 B 法
ストロール法
試験室温度23℃、湿度25%RH
合成ゴム底靴使用

試験結果
Kankyo-woodII：0.2kV
＊試験結果は外部試験機関で実施した測定値であり、保証値ではありません。

当社独自の測定方法として 実際にウッドデッキ上をくり返し歩行して金属に触れるという検証を行いました。帯電抑制のない製品ではパチっと音がして指先に痛みが走りましたが、帯電抑制仕様の製品では静電気による痛みを感じることはありませんでした。

＊静電気の発生量は、温度や湿度などの環境条件及び個々人の体質により大きく異なります。
本帯電抑制仕様は、すべての人が静電気を感じないことを保証するものではございません。

https://www.maedakosen.jp/use/plastic

前田工繊株式会社

東 京 本 社／〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1
東京営業部　芝パークビルA館12F
TEL.03-6402-3944　FAX.03-6402-3945
福 井 本 社／〒919-0422 福井県坂井市春江町沖布目38-3
福井営業部　TEL.0776-51-9200　FAX.0776-51-9236
札 幌 支 店／TEL.011-733-3360　FAX.011-733-3365
仙 台 支 店／TEL.022-726-6670　FAX.022-726-6671
新 潟 支 店／TEL.025-250-7803　FAX.025-250-7806
名古屋支店／TEL.052-971-8020　FAX.052-971-8021
大 阪 支 店／TEL.06-4256-1136　FAX.06-4256-1166
広 島 支 店／TEL.082-262-5555　FAX.082-262-5565
四 国 支 店／TEL.089-998-3577　FAX.089-998-3511
福 岡 支 店／TEL.092-282-1033　FAX.092-282-1035
盛岡営業所／TEL.019-606-3386　FAX.019-606-3078
金沢営業所／TEL.076-288-6077　FAX.076-288-6078
岡山事務所／TEL.086-805-0355　FAX.086-805-0357
鹿児島事務所／TEL.099-295-3226　FAX.099-295-3256
https://www.maedakosen.jp/

沖縄コーセン株式会社

本　　社／〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-10-16 沖縄バスビル2F
TEL.098-860-3404　FAX.098-860-3418

※本書に記載されている製品のデザイン、規格やサービスの内容等は、改良のため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。

C.2304.50.1532